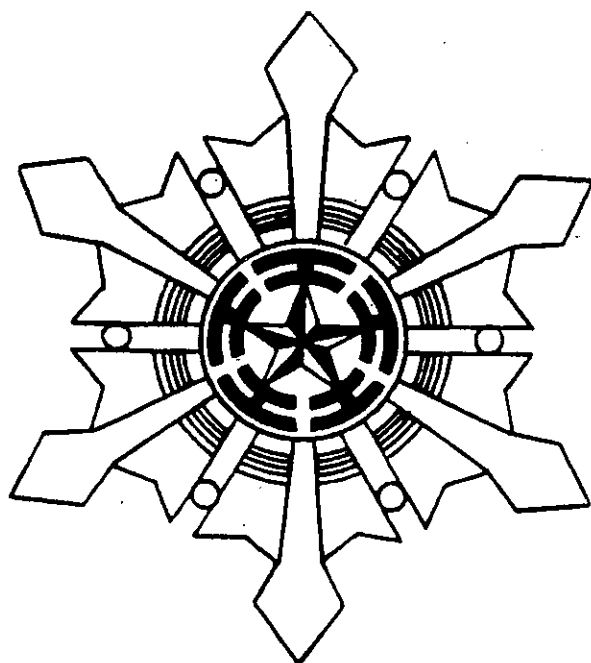


消防年報

平成20年版



江別市消防本部

は し が き

この年報は、平成20年中の江別市の災害、救急及び消防諸般の現勢を明らかにし、将来の消防体制の強化と火災予防活動上の参考として収録したものであります。

平成21年3月

江別市消防本部

目 次

* 庶 務 編

市勢概要	1
署所配置図	2
消防現勢総括表	3
平成20年度経常別分析表	4
平成20年度当初消防費予算(歳出)	4
消防本部(署)の組織と機構	5
消防庁舎の概要	5
消防職員配置状況	6
消防職員階級別年齢表	6
消防職員階級別勤続年数表	6
消防吏員免許資格取得状況	7
消防職員教育状況	8

* 予 防 編

危険物施設状況	9
危険物施設の許可・承認状況	9
建築物確認申請消防同意処理状況	10
政令対象物施設状況・防火管理者選任状況	11
階層別・業態別棟数表	12
各種届出状況	13
民間防火組織等状況	14
火災予防各種行事实施状況	15

* 警 防 編

江別市消防緊急情報システム系統図	16
消防自動車等の現勢	17
消防水利設置状況	18
市街地・準市街地等における消防水利の設置状況	18
主な消防用資器材等保有状況	19

* 災害等総括編

月別災害等受付件数	20
過去3ヶ年災害受付状況	20
火災、救助、警戒等出動及び救急出場件数	21
過去5ヶ年災害等発生及び出動状況	21
月別警戒等出動状況	22
地域別警戒等出動状況	22
月別救急支援出動状況	23
地域別救急支援出動状況	23
北海道広域消防相互応援協定に基づく出動状況	24
航空隊応援要請状況	24

*火災編

火災発生状況	25
平成20年月別火災発生状況	26
図1月別火災出火数	27
図2出火原因別件数と火災損害額	27
過去3ヶ年原因別火災発生状況	28
用途別火災原因調査	29
火災覚知別状況	30
曜日別・出火時間火災状況	30

*救助編

月別救助出動状況	31
過去5ヶ年救助出動状況	31
地域別救助出動状況	32
発生場所別救助出動状況	32

*救急編

救急活動	33
月別救急出場状況	33
過去5ヶ年救急出場状況	33
曜日別救急出場状況	34
時間別救急出場状況	34
地域別救急出場状況	35
高速自動車道救急出場状況	35
年齢別救急搬送人員調	36
年齢別傷病程度別搬送人員調	36
医療機関別傷病者搬送状況	36
救急隊員の行った応急処置件数	37
応急手当普及講習会の開催状況	38

*消防団編

消防団員数	39
消防団員階級別勤続年数表	39
消防団員階級別年齢表	40
消防団員出動状況	40

*消防の沿革

江別消防のあゆみと主な災害等	41~51
----------------	-------

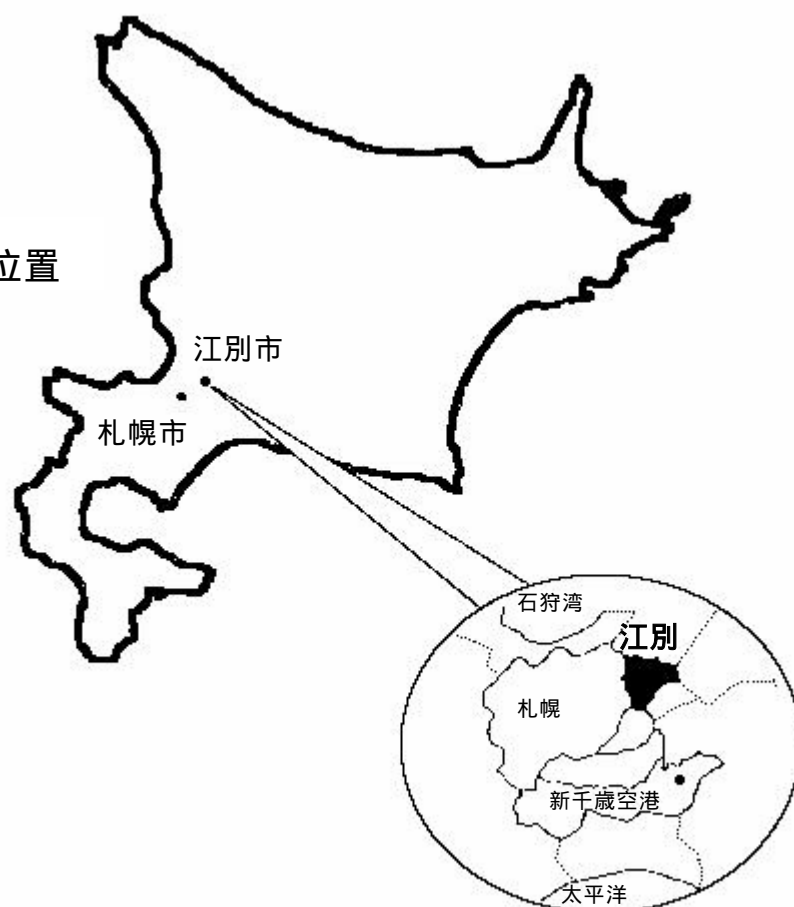
庶務編



消防本部庁舎

市 勢 概 要

江別市の位置



江別市は、石狩平野の中央部に位置し、東西約 17.3 k m、南北 18.1km、総面積は 187.57 k m²を有しています。地形は南端部の標高 93.0mが最高で、最低の湿地帯は北東 2.5mと全般的に平坦な地勢を形成しています。主流石狩川が市の北東部から北西部へと市域を貫流し、各支流河川と合流しています。南西の高台から北に連なる一連の火山灰埴土地帯は、肥沃な水田酪農地帯から市街地形成が進み、人口の集積地域として著しい発展を示しております。

位 置 (極東) 東経 141° 40' 20" (極西) 東経 141° 26' 52"
(極南) 北緯 43° 00' 52" (極北) 北緯 43° 10' 13"

面 積 187.57 k m²

人 口 122,946人(住民基本台帳人口) 平成21年1月1日現在
男58,822人 女64,124人

世 帯 数 52,944世帯

気 象 (平成20年)

平均気温 7.3 最高気温 29.9 最低気温 -26.1

総降雨量 704 mm

平均風速 3.6 m / 秒 最大風速 16.0 m / 秒

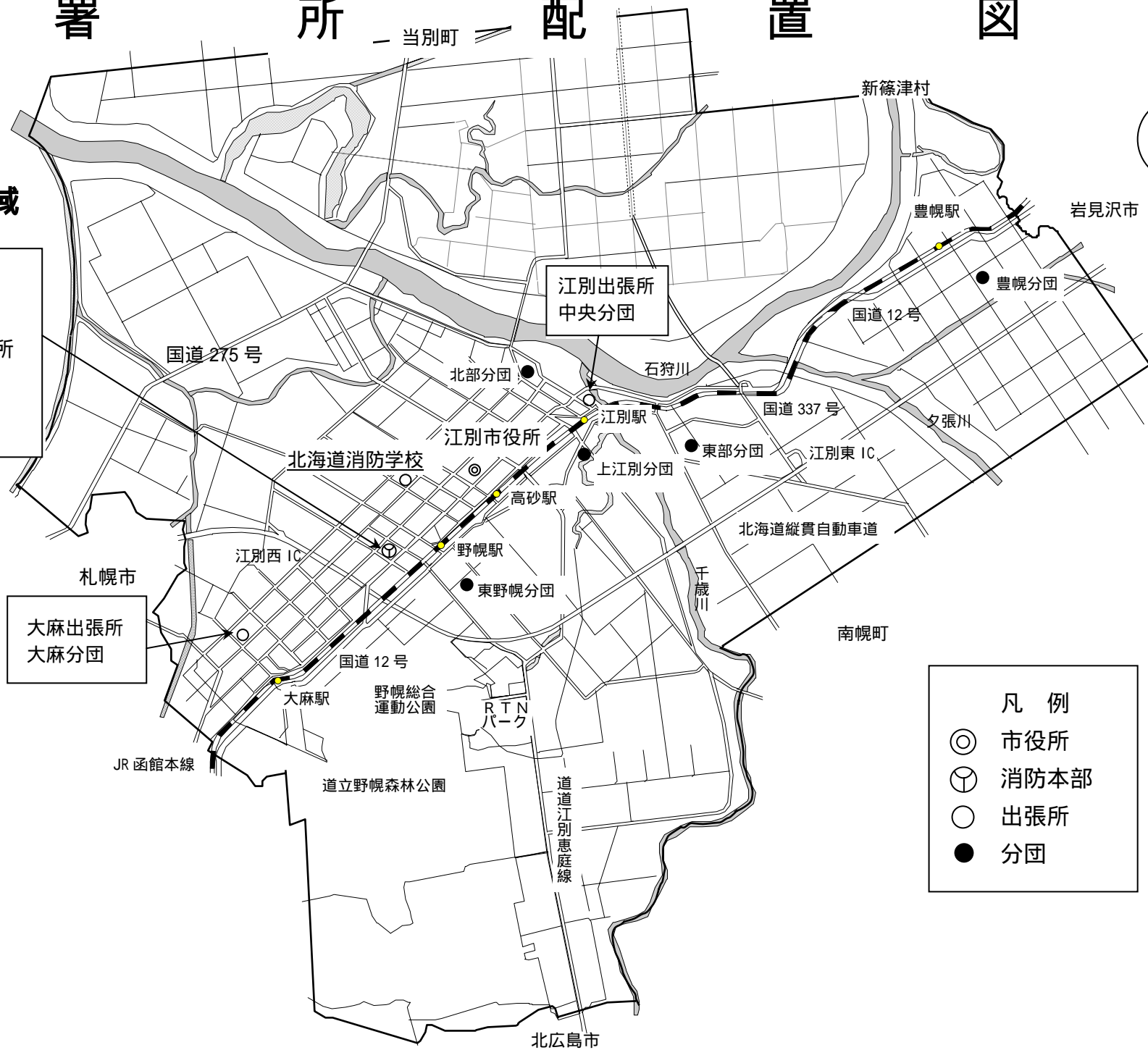
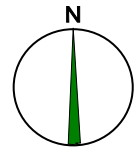
インターネットホームページ

江別市のホームページ (<http://www.city.ebetsu.hokkaido.jp/>) から江別の消防のページへお入りください。

署 所 配 置 図

市 域

- 消防本部
- 消防署
- 野幌出張所
- 団本部
- 野幌分団



江別出張所
中央分団

大麻出張所
大麻分団

- 凡 例
- ⊙ 市役所
 - ⊕ 消防本部
 - 出張所
 - 分団

消 防 現 勢 総 括 表

消 防 本 部		1 本 部		消 防 団	1 団	
消 防 署		1 署		分 団 数	8 分 団	
出 張 所		3 出 張 所		消 防 団 員	定 数	2 0 0 人
当 初 予 算	一 般 会 計	3 8 , 5 9 0 , 0 0 0 千 円			実 員 数	1 8 2 人
	消 防 費	1 , 1 1 1 , 5 2 7 千 円		ポ ン プ 車	6 台	
	比 率	2 . 8 8 %		非 常 備 消 防 車 両	小 型 動 力 ポ ン プ 付 積 載 車	2 台
消 防 職 員	警 防 要 員	8 2 人		消 防 水 利	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	1 台
	救 急 要 員	2 3 人			小 型 動 力 ポ ン プ	9 台
	予 防 要 員	1 1 人			消 火 栓	8 5 8 基
	小 計	1 1 6 人		防 火 水 槽	1 4 5 基	
	そ の 他 の 要 員	1 1 人		自 衛 消 防 隊 の 車 両 に つ い て は 非 常 備 消 防 車 両 に 含 め た。		
	合 計 (実 員 数)	1 2 7 人				
	定 数	1 3 0 人				
ポ 自 動 プ 車	水 槽 車	4 台				
常 備 消 防 車 両	は し ご 自 動 車		1 台			
	化 学 自 動 車		1 台			
	救 急 自 動 車		4 台			
	指 揮 車		1 台			
	大 型 水 槽 車		1 台			
	災 害 情 報 支 援 車		2 台			
	救 助 工 作 車		1 台			
	広 報 車		1 台			
	災 害 支 援 車		1 台			
	連 絡 車		1 台			
	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車		2 台			

平成20年度 経常別分析表

(単位：千円)

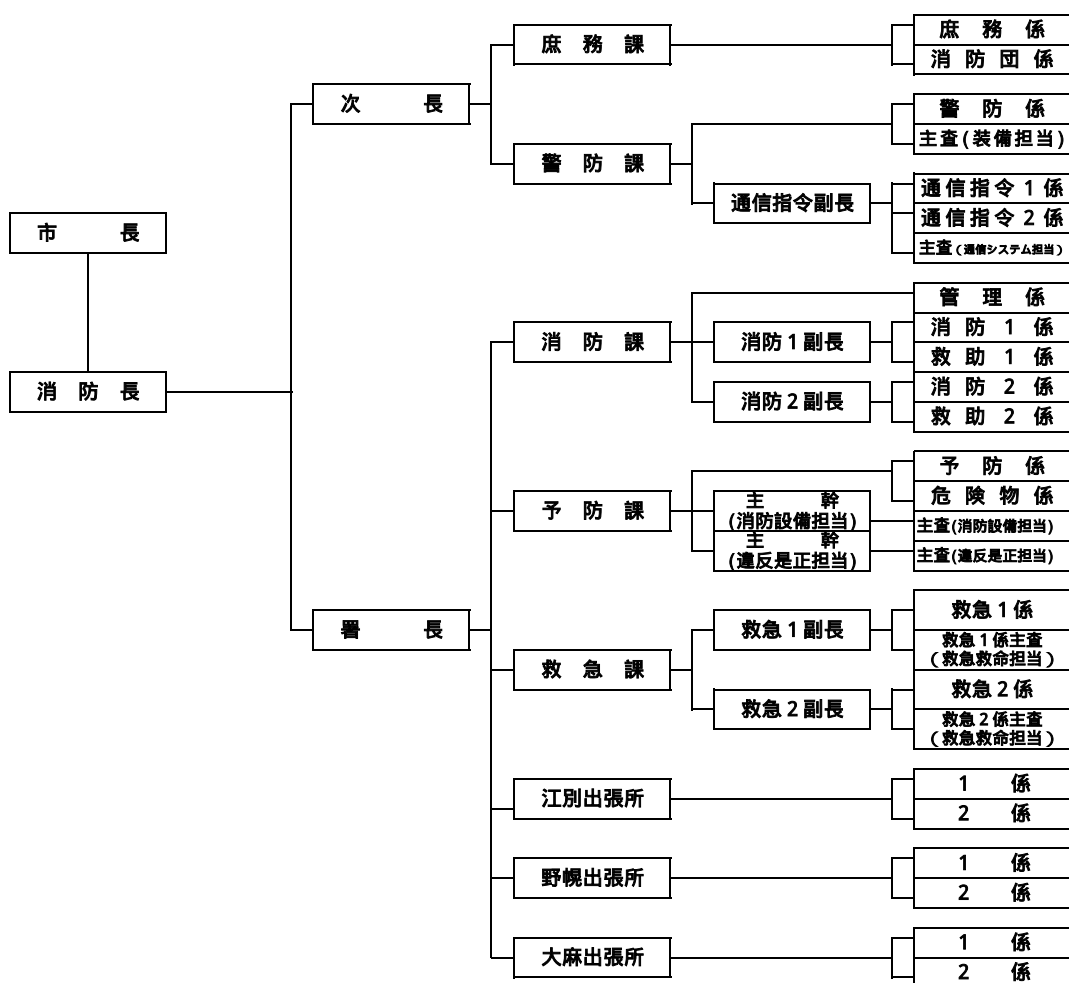
予算総額	経常経費			臨時経費		
	予算額	特定財源	一般財源	予算額	特定財源	一般財源
1,111,527	1,058,092	5,791	1,052,301	53,435	40,565	12,870

平成20年度 当初消防費予算(歳出)

(単位：千円)

目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内容		節	
				特定	一般	区分	金額
消防費	153,552	107,360	46,192	45,429	108,123		
常備消防費	125,084	79,600	45,484	使用料及び手数料 171 国庫支出金 10,285 道支出金 780 諸収入 4,693 市債 29,500 計 45,429	79,655	報酬費 4,132 旅交通費 116 需用費 2,196 役務費 30 委託費 41,404 使用料及び賃借料 5,708 材料及備品購入費 19,156 負担金補助金及び交付金 1,277 材料及備品購入費 93 負担金補助金及び交付金 48,484 材料及備品購入費 2,488	
非常備消防費	26,238	25,807	431		26,238	報酬費 6,185 旅交通費 298 需用費 11,047 役務費 30 備品購入費 2,256 負担金補助金及び交付金 311 材料及備品購入費 191 負担金補助金及び交付金 5,920	
消防施設費	2,230	1,953	277		2,230	需用費 464 工事請負費 1,174 原材料費 592	

消 防 本 部 (署) の 組 織 と 機 構



消 防 庁 舎 の 概 要

名 称	所 在 地	構 造	敷地面積 (㎡)	建築面積 (㎡)	建築延面積 (㎡)	建築年次
消防本部・署 (消防団本部)	野幌代々木町80番地の8	鉄筋コンクリート3階建 (一部4階)	5,461.81	1,235.00	3,554.00	平成4年
江別出張所 (中央分団)	3条1丁目1番地	鉄骨造2階建	889.25	334.75	516.75	昭和59年
野幌出張所 (野幌分団)	消防本部庁舎内					平成4年
大麻出張所 (大麻分団)	大麻元町192番地の3	鉄筋コンクリート 一部2階建	3,066.70	465.35	615.09	平成8年
北部分団	緑町東2丁目55番地の2	木造モルタル2階建	303.64	63.18	124.74	昭和46年
上江別分団	上江別南町1番地の25	木造モルタル平屋建	417.39	78.57	78.57	昭和46年
東野幌分団	東野幌本町7番地の2	木造モルタル2階建	543.18	55.08	106.92	昭和50年
豊幌分団	豊幌686番地の10	鉄骨造平屋建	3,000.02	99.81	99.81	平成12年
東部分団	朝日町8番地の81	木造モルタル2階建	441.05	87.48	174.96	昭和63年

消防職員配置状況

(人)

部署		階級	合計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他
本部	消防長	1	1								
	次長	1									1
	庶務課	6			1	1	3				1
	警防課	13			2	5	6				
	計	21	1		3	6	9				2
消防署	署長	1		1							
	消防課	28			3	5	13	1	6		
	予防課	11			3	5	3				
	救急課	23			3	4	16				
	江別出張所	15			1	2	10	1	1		
	野幌出張所	13			1	2	7		3		
	大麻出張所	15			1	2	8	1	3		
	計	106		1	12	20	57	3	13		
合計	127	1	1	15	26	66	3	13		2	

消防職員階級別年齢表

(人)

年齢	階級	合計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他
18歳～20歳		1							1	
21歳～25歳		11						1	10	
26歳～30歳		14					10	2	2	
31歳～35歳		23					23			
36歳～40歳		17					17			
41歳～45歳		10				3	6			1
46歳～50歳		18			2	8	8			
51歳～55歳		21			7	12	2			
56歳～60歳		12	1	1	6	3				1
合計		127	1	1	15	26	66	3	13	2

平均年齢 41歳5ヶ月

消防職員階級別勤続年数表

(人)

年数	階級	合計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他
5年未満		15						2	11	2
5年以上10年未満		15					12	1	2	
10年以上15年未満		21					21			
15年以上20年未満		16					16			
20年以上25年未満		6				2	4			
25年以上30年未満		11				5	6			
30年以上		43	1	1	15	19	7			
合計		127	1	1	15	26	66	3	13	2

平均勤続年数 20年8ヶ月

消防吏員免許資格取得状況

(人)

免許資格		階 級	合 計	消防監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消防士
自動車運転免許	普 通		42			4	3	21	2	12
	大 型 一 種		68	1	1	11	20	33	1	1
	大 型 二 種		14				3	11		
	大 型 特 殊		12			1	4	7		
	け ん 引		7				2	5		
小型移動式クレーン			29	1		3	6	19		
玉 掛 技 能			29	1		3	6	19		
チェーンソー使用作業従事者			10				4	6		
巻上げ機(ウインチ)			2					2		
足場組立作業主任者			8				4	4		
アーク溶接技能			26		1	4	6	15		
ガス溶接技能			16	1	1	3	8	3		
潜 水 士			13				2	11		
小型船舶操縦	一 級		1					1		
	二 級		23	1		2	6	14		
酸欠危険作業主任者	一 種		27			1	6	20		
	二 種		25			1	6	18		
特定化学物質等作業主任者			2					2		
有機溶剤作業主任者			2					2		
粉 じ ん 作 業			2					2		
自由研削砥石			3					3		
高圧・特別高圧電気取扱			1					1		
低 圧 電 気 取 扱			1					1		
防火対象物点検資格者			1					1		
消 防 設 備 士	甲 種		1				1			
	乙 種		10			1	1	7		1
危 険 物 取 扱 者	甲 種		1					1		
	乙 種		44			4	5	26		9
	丙 種		11			1	2	7	1	
予 防 技 術 検 定	防火査察		13			2	8	3		
	消防設備		5			2	2	1		
	危険物		2				1	1		
陸上特殊無線技士	二 級		22			5	5	12		
	三 級		2					2		
衛 生 管 理 者			12			4	2	6		
自動車整備管理者・運行管理者			6		1	1	3	1		
救 急 救 命 士			18			2	4	11		1

消 防 職 員 教 育 状 況

(人)

教育課程		年 度										
		11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
消防 大学 校	幹 部 教 育					1						
	専 科 教 育			1					1			
	火 災 調 査 講 習 会	1										
	違 反 是 正 講 習 会					1						
北 海 道 消 防 学 校	初 任 教 育	3	3	2	3	4			4	4	5	
	専 科 教 育	警 防 科		1			1			1		1
		無 線 通 信 課 程	1			1						
		予 防 査 察 科			1			1		1		1
		危 険 物 科		1		1			1			1
		火 災 調 査 課 程		1		1		1	1		2	1
		救 急 科						2	2	2	2	2
		救 助 科	1	1	1		1	1		1	1	1
	幹 部 教 育 幹 部 科			1								
	特 別 教 育	消 防 ポンプ 操 法 指 導 員 課 程	1									
		は し ご 自 動 車 運 用 課 程		1			1					2
		気 管 挿 管 講 習						1	1	1	1	1
		薬 剤 投 与 講 習								1	1	1
行 政 機 関 研 修	市 町 村 中 央 研 修 所	1				1		3	3	1	2	
	自 治 対 策 研 修 センター 札 幌 広 域 圏 組 合 共 同 研 修	2	2	1			1		5	1		
札 幌 市 救 命 研 修 所 他	救 急 標 準 課 程	2	3	3	3	3						
	救 急 課 程	4										
	救 急 救 命 士 養 成 課 程	1	2	1	1	1						
	応 急 手 当 指 導 員 イ ン ス ト ラ ク タ ー 養 成 講 座			1	1		1			1		
	薬 剤 投 与 追 加 講 習								1			
	気 管 挿 管 病 院 実 習							1	1		1	
合 計		17	15	12	11	14	8	9	22	14	19	

予 防 編



火 災 予 防 運 動 住 宅 防 火 展

危険物施設状況

(施設数)

施設別 地区別		消 防 署			合 計
		江 別	野 幌	大 麻	
製 造 所					
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	14	3	1	18
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	28	16	2	46
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	9	4	1	14
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	77	65	56	198
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所			1	1
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	42	33	12	87
	屋 外 貯 蔵 所	3	1		4
取 扱 所	給 油 取 扱 所	19	17	5	41
	一 般 取 扱 所	34	25	16	75
	販 売 取 扱 所				
合 計		226	164	94	484

危険物施設の許可・承認状況

(件)

施設別 許可承認別		設 置		変 更		完 成 検 査 前 検 査	仮 使 用	仮 貯 蔵 ・ 仮 取 扱	合 計
		許 可	完 成	許 可	完 成				
製 造 所									
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	1	1	1					3
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	1	1						2
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所								
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	1		8	8				17
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所								
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所			11	10				21
	屋 外 貯 蔵 所								
取 扱 所	給 油 取 扱 所	2	1	3	3		2		11
	一 般 取 扱 所			4	4		4		12
	販 売 取 扱 所								
合 計		5	3	27	25		6		66

建築物確認申請消防同意処理状況

(件)

項目	区分	合計	新築	増築	改築	その他	耐火	準耐火	その他
1	イ								
	ロ								
2	イ								
	ロ								
	ハ								
3	イ								
	ロ	8	8				1		7
4		10	10				2	4	4
5	イ								
	ロ	31	31				6	10	15
6	イ	1	1				1		
	ロ	4	3			1	2		2
	ハ	1	1						1
7									
8									
9	イ								
	ロ								
10		1	1						1
11									
12	イ	15	12	3				7	8
	ロ								
13	イ	5	5				2		3
	ロ								
14		22	21	1				3	19
15		39	35	2	2		2	3	34
16	イ	1		1					1
	ロ	2	2						2
17									
その他		32	32						32
昇降機									
計画通知									
小計		172	162	7	2	1	16	27	129
専用住宅		18	18						18
小計		18	18						18
合計		190	180	7	2	1	16	27	147

政令対象物施設状況・防火管理者選任状況

対 象 物		区 分	政 令	選任義務	選任済	消防計画
			対象物	対象物	対象物	提出数
1	イ	劇場、映画館、演芸場、観覧場	3	3	3	3
	ロ	公会堂、集会場	64	60	60	60
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブの類				
	ロ	遊技場、ダンスホール	10	10	10	10
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗の類				
3	イ	待合、料理店の類				
	ロ	飲食店	41	40	34	33
4		百貨店、マーケット、その他の物品販売業を営む店舗又は展示場	89	62	52	52
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所	6	4	4	4
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅	1,537	72	64	64
6	イ	病院、診療所、助産所	42	13	13	13
	ロ	老人福祉施設、有料老人ホーム、老人保健施設、救護施設、更正施設、児童福祉施設、身体障害者更正援護施設、知的障害者援護施設、精神障害者社会復帰施設	48	33	32	30
	ハ	幼稚園、盲学校、ろう学校、養護学校	10	10	10	10
7		小学校、中学校、高等学校、高等専門学校、大学、専修学校、各種学校の類	74	36	36	36
8		図書館、博物館、美術館の類	8	7	7	7
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場の類	1	1	1	1
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	10	7	7	7
10		車両の停車場、船舶又は航空機の発着場	3			
11		神社、寺院、教会の類	31	25	21	21
12	イ	工場、作業場	274	7	6	6
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ				
13	イ	自動車車庫、駐車場	33	1	1	1
	ロ	飛行機、回転翼航空機の格納庫				
14		倉庫	236	4	4	4
15		前各項に該当しない事業場	205	43	35	34
16	イ	(1)～(4)、(5)イ、(6)、(9)イが存する複合用途防火対象物	147	120	104	101
	ロ	上記以外の複合用途防火対象物	109	41	37	37
16-2		地下街				
16-3		準地下街				
17		重要文化財、重要有形民俗文化財、史跡等の建造物	1	1	1	1
18		延長50メートル以上のアーケード	3			
19		市町村長の指定する山林				
20		自治省令で定める舟車（省令5条）				
計			2,985	600	542	535

階層別・業態別棟数表

業態別		階層別 総棟数	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階
1項	イ													
	ロ	1		1										
2項	イ													
	ロ													
	ハ													
3項	イ													
	ロ	5	1	1	2	1								
4項														
5項	イ	1		1										
	ロ	284	144	81	11	4	10	5	13	12		1	2	1
6項	イ	6	5	1										
	ロ	6	2	4										
	ハ													
7項		12	7	2				1	1		1			
8項		1	1											
9項	イ													
	ロ													
10項														
11項														
12項	イ	8	4	3				1						
	ロ													
13項	イ													
	ロ													
14項		1		1										
15項		7	2	3	1	1								
16項	イ	18	8	4	2	1			2	1				
	ロ	9	5	3		1								
合計		359	179	105	16	8	10	7	16	13	1	1	2	1

各 種 届 出 状 況

区 分	件 数	区 分	件 数
消 防 用 設 備 等 着 工 届	66	少 量 危 険 物 貯 蔵 取 扱 届	143
消 防 用 設 備 等 設 置 届	124	指 定 可 燃 物 貯 蔵 取 扱 届	14
防 火 対 象 物 使 用 開 始 (内 容 変 更) 届	109	水 張 水 圧 検 査 ・ 検 査 申 請	
防 火 管 理 者 選 任 (解 任) 届	164	圧 縮 ア セ チ レ ン ガ ス 等 貯 蔵 取 扱 届	25
消 防 計 画 作 成 (変 更) 届	201	集 合 煙 突 発 煙 試 験 申 請	
変 電 ・ 発 電 ・ 蓄 電 池 ・ 設 備 設 置 届	30	ネ オ ン 管 灯 設 備 設 置 届	
炉 ・ 厨 房 設 備 ・ ボ イ ラ ー 設 置 届	42	催 物 開 催 届	11
温 風 暖 房 機 設 置 届	4	道 路 工 事 届 出 書	30
給 湯 湯 沸 設 備 設 置 届	1	劇 場 等 の 裸 火 使 用 ・ 危 険 物 持 ち 込 み 申 請 書	10
サ ウ ナ 設 備 設 置 届		水 素 ガ ス を 充 填 す る 気 球 の 設 置 届	
ヒ ー ト ポ ン プ 冷 暖 房 機 設 置 届	4	煙 火 打 上 げ ・ 仕 掛 け 届	58
乾 燥 設 備 設 置 届		火 災 と ま ぎ ら わ し い 煙 等 届 出 書	61
消 防 用 設 備 等 点 検 結 果 報 告 書	1,391	訓 練 現 地 指 導 願 い	369
防 火 対 象 物 点 検 結 果 報 告 書	58	消 防 設 備 業 届 出 書	13
ス ト ー プ ・ 煙 突 取 付 清 掃 業 届 出 書		液 体 燃 料 を 使 用 す る 設 備 ・ 器 具 取 付 点 検 整 備 業 届 出	
		合 計	2,928

民間防火組織等状況

団 体 名	会員数
幸 町 少 年 防 火 ク ラ ブ	20
幸 町 婦 人 防 火 ク ラ ブ	307
上江別第一自治会婦人防火クラブ	260
大麻幼稚園幼年消防クラブ	170
第二大麻幼稚園幼年消防クラブ	170
大谷幼稚園幼年消防クラブ	94
江別若葉幼稚園幼年消防クラブ	77
江別あかしゃ幼稚園幼年消防クラブ	216
江別市みどり保育園幼年消防クラブ	75
江別市つくし保育園幼年消防クラブ	48
江別市東光保育園幼年消防クラブ	68
江別市やよい保育園幼年消防クラブ	120
江別市あかしゃ保育園幼年消防クラブ	65
江別市白樺保育園幼年消防クラブ	91
江別市若草乳児保育園幼年消防クラブ	30
北光保育園幼年消防クラブ	30
愛保育園幼年消防クラブ	139
わかば保育園幼年消防クラブ	96
誠染保育園幼年消防クラブ	109

団 体 名	会員数
上江別幼稚園幼年消防クラブ	237
江別市防火管理者連絡協議会	197
江別市危険物安全協会	127
野幌森林自衛消防隊	20
江北地区自衛消防隊	79
24団体	2845 人

火災予防各種行事実施状況

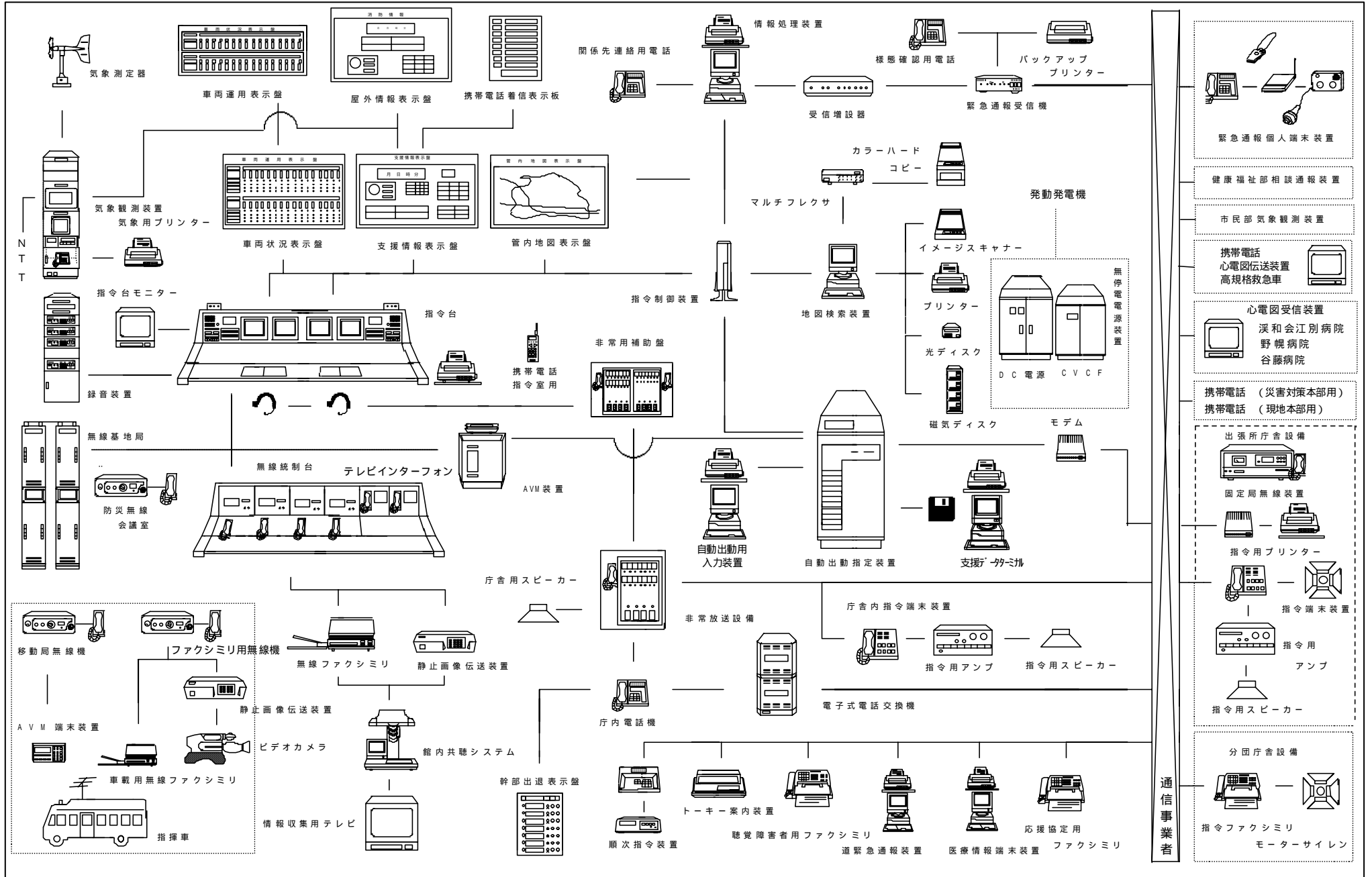
行事名	期間	概 要
第54回 文化財防火	1月25日	市内3施設の防火対象物立入検査及び自衛消防訓練の同時実施
春の火災予 防運動	4月20日 ～ 4月30日	火災予防PRキャンペーン～ポスフル江別店 住宅防火展～イオンタウン江別ショッピングセンターにて住宅用防災機器等の普及促進のために実施 住宅用火災警報器普及啓発パネル展～市内3箇所にて住宅用火災警報器普及・啓発用パネルを展示し、 来場者が実物体験 幼年消防クラブ入団式～市内新入園児 計187名 放送広報～市内17の大型店舗にて火災予防店内広報を実施 地域に密着した広報～女性消防団員による独居老人家庭訪問 計126件 野火警戒巡視～消防車両により農村地区の警戒巡視を実施
危険物安全 週間	6月3日 ～ 6月9日	危険物安全週間研修会～バイオマス由来燃料の危険性及び消防法の規制について研修 小冊子の配布～市内セルフスタンド利用者へ小冊子を配布し、安全対策の徹底を啓発
秋の火災予 防運動	10月15 日 ～ 10月31 日	火災予防PRキャンペーン～ポスフル江別店 住宅用火災警報器啓発キャンペーン～ホクレンショップ大麻北町店にて本警報器の設置促進をPR 自衛消防実務研修会の開催～札幌市防災センターの視察を通じて自衛消防隊等の重要性を研修 住宅用火災警報器設置促進ミニのぼり設置～ラルズ大麻店にミニのぼりを配布し、設置促進をPR 江別聴力障害者協会防災教室～江別聴力障害者協会 会員を対象に、体験型ブースに設置した住警 器を体験してもらうとともに、応急救護等を通じて安心・安全なまちづくりを推進 高齢者向け移動住宅防火教室～市内高齢者福祉施設にて、施設利用者が住宅用火災警報器設置促進 用モデルハウスを通じて、設置箇所及び設置方法等について学び住宅防火をPR 防火絵画・防火ポスター展～防火絵画及び防火ポスターを同時展示し防火啓発を実施 消防広聴～防火クイズの開催（応募総数550通） 幼年消防クラブ員火災予防運動～期間中、市内園児約300名が、登園時等に防火法被を着て 市民に対し防火啓発を実施 移動タンク貯蔵所の路上立入検査～江別市農村環境改善センターにて実施 印刷広報～「防火だより」を市内自治会へ配布 放送広報～市内大型店舗内で火災予防広報を放送依頼 表示広報～市内遊技施設の電光掲示板にて文字情報を表示し、防火意識の啓発を実施
歳末特別 火災予防運 動	12月20 日 ～ 12月31 日	特別査察～イオンタウン江別ショッピングセンター、ホームックススーパーデポ元江別店、 ビッグハウス大麻店、市内セルフスタンド、飲食店 特別査察隊結成～歳末特別査察に伴う査察隊を結成し、特別査察を実施 夜間特別査察～第3高関ビル 防火教室～文京台地区住民に対し、住宅用火災警報器及び共同購入の有効性をPR 防火パレード～市内保育園児が、防火のぼりを掲げ拍子木を鳴らし商店街で防火パレードを実施 防火慰問～幼年消防クラブ員による、市内老人施設の防火慰問を実施 印刷物広報～市内2幼稚園送迎バスへの防火標語入りラミネート貼付 表示広報～防火イルミネーションを夜間に電飾点灯（消防本部庁舎）

警 防 編



新型水槽付ポンプ車

江別市消防緊急情報システム系統図



消 防 自 動 車 等 の 現 勢

平成20年12月31日現在

配置	区分	呼称名	種 別	型 式	機関出力 (PS/rpm)	ポンプ形式	ポンプ 級 別	水槽車 積載水量 (ト)	乗定 車 員 (人)	購入年月日	経過年数		無線 出力 (W)	備 考	
											年	月			
消 防 本 部 署		103号車	水 槽 車	日 野 P-FD172BA 改	160 PS	2 段タービン	A-1 級	1,700	7	S60.08.28	23	4	10W		
		104号車	化 学 車	日 野 P-FH272BA 改	270 PS	2 段タービン	A-2 級	2,000	7	S63.03.08	20	9	10W	化学消火剤1,600ℓ積載	
		108号車	大 型 水 槽 車	日 野 KC-FW4FRDA 改	390 PS				10,000	3	H9.12.10	11	0	10W	
		301号車	救 急 車	日 産 N-MW40 改	96 PS					10	H2.02.28	18	10	10W	予備車～普通救急自動車
		302号車	救 急 車	いすゞ KC-NPS72LN 改	150 PS					8	H11.02.10	9	10	10W	高規格救急自動車
		303号車	救 急 車	いすゞ KC-NP71LN 改	140 PS					8	H8.12.19	12	0	10W	高規格救急自動車
		305号車	救 急 車	日 産 GE-FLWGE50 改	170 PS					7	H15.01.20	5	11	10W	高規格救急自動車
		502号車	梯 子 車	日 野 U-FR3FPBA 改	380 PS					6	H6.03.10	14	9	10W	3.8m級
		504号車	救 助 工 作 車	日 野 U-FH2KLAA 改	270 PS					7	H4.12.21	16	0	10W	
		604号車	災 害 情 報 支 援 車	三 菱 S-V34V 改	85 PS					5	H4.09.25	16	3	10W	
		605号車	広 報 車	トヨタ T-RZH112V 改	100 PS					9	H2.09.19	18	3	5W	
		606号車	連 絡 車	日 産 R-VFNY10	94 PS					5	H6.11.01	14	1	10W	
		801号車	災 害 支 援 車	トヨタ KC-BU182	125 PS					2	H10.09.03	10	3	10W	
			指 揮 車	日 産 U-RW40 改	125 PS					16	H5.02.10	15	10	10W	
	小 型 7	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 SF-755M	54 PS	1 段タービン	B-2 級			H9.12.10	11	0		大型水槽車に固定配管で積載		
	小 型 8	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-40MES	45 PS	1 段タービン	B-2 級			S62.08.28	21	4				
江 別 出 張 所		109号車	水 槽 車	日 野 KL-FE1JJDA 改	220 PS	2 段タービン	A-2 級	3,000	6	H11.12.07	9	0	10W		
		703号車	小型動力ポンプ積載車	日 産 KG-VWNGE24	100 PS				9	H12.10.23	8	2	5W		
		小 型 1	可搬式小型動力ポンプ	トーハツ V58ASX	42 PS	1 段タービン	B-3 級			H12.10.23	8	2			
野 幌 出 張 所		107号車	水 槽 車	日 野 BDG-GX7JGWA 改	220 PS	2 段タービン	A-2 級	2,000	6	H20.12.16	0	0	10W		
		705号車	小型動力ポンプ積載車	トヨタ KG-LH178V	91 PS				8	H13.09.20	7	3	10W		
		小 型 2	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-630M	48 PS	1 段タービン	B-3 級			H13.09.20	7	3			
大 麻 出 張 所		105号車	水 槽 車	日 野 P-GD172BA 改	180 PS	2 段タービン	A-2 級	2,000	7	S63.10.11	20	2	10W		
		601号車	災 害 情 報 支 援 車	三 菱 S-CD8V 改	73 PS				5	H5.12.13	15	0	10W		
中 央 分 団		202号車	ポ ン プ 車	日 野 U-FT3HGAA 改	195 PS	2 段タービン	A-2 級		7	H7.02.16	13	10	10W		
		小 型 1 4	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 SF-655SM	53 PS	1 段タービン	B-3 級			H7.02.16	13	10		202号車に積載	
野 幌 分 団		203号車	ポ ン プ 車	日 野 KL525D 改	165 PS	2 段タービン	A-2 級		9	S53.09.08	30	3	5W		
		小 型 3	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-35SM	38 PS	1 段タービン	B-3 級			S53.09.08	30	3		203号車に積載	
大 麻 分 団		207号車	ポ ン プ 車	いすゞ U-NKS66GR 改	135 PS	2 段タービン	A-1 級		6	H7.08.29	13	4	10W		
		小 型 5	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-35SM	38 PS	1 段タービン	B-3 級			S54.09.03	29	3		207号車に積載	
北 部 分 団		204号車	ポ ン プ 車	日 野 K-FD171AD 改	170 PS	2 段タービン	A-2 級		10	S58.10.12	25	2	5W		
		小 型 4	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-35SM	38 PS	1 段タービン	B-3 級			S54.09.03	29	3		204号車に積載	
上 江 別 分 団		704号車	小型動力ポンプ付積載車	三 菱 P-FG335B 改	110 PS				8	H1.07.31	19	5	5W	集中操作装置（小型動力ポンプ）	
		小 型 6	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-40ACS	43 PS	1 段タービン	B-2 級			H1.07.31	19	5		704号車に固定配管で積載	
東 野 幌 分 団		206号車	ポ ン プ 車	三 菱 P-FG335C 改	110 PS	2 段タービン	A-2 級		10	H2.03.20	18	9	5W		
		小 型 1 3	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-35SM	38 PS	1 段タービン	B-3 級			S48.08.03	35	4		206号車に積載	
豊 幌 分 団		205号車	ポ ン プ 車	いすゞ K-TLD44 改	85 PS	2 段タービン	B-1 級		6	S55.04.07	28	8	10W		
		小 型 1 0	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-35SM	38 PS	1 段タービン	B-3 級			S47.07.23	36	5			
東 部 分 団		702号車	小型動力ポンプ付積載車	三 菱 U-FG337B 改	120 PS				8	H2.07.26	18	5	5W	集中操作装置（小型動力ポンプ）	
		小 型 1 5	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-40ACS	45 PS	1 段タービン	B-2 級			H2.07.26	18	5		702号車に固定配管で積載	
自 消 衛 隊	江 北	701号車	小型動力ポンプ積載車	トヨタ M-RY32改	95 PS				6	S60.09.03	23	3			
		小 型 1 1	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-35SM	38 PS	1 段タービン	B-3 級			S47.09.01	36	3		701号車に積載	

消 防 水 利 設 置 状 況

(基)

区分 地区別	消 火 栓		防 火 水 槽		計	40m ³ 未満の防火水槽等	
	公 設	私 設	公 設	私 設		公 設	私 設
江 別 地 区	329	111	45	17	502	3	7
野 幌 地 区	241	8	37	24	310	1	4
大 麻 地 区	161	8	19	3	191		4
合 計	731	127	101	44	1,003	4	15
	858		145			19	

市街地・準市街地等における消防水利の設置状況

(基)

区分 地域別	消火栓		防火水槽		計 (基)	基準数 (基)	充足率 (%)	40m ³ 未満の防火水槽等	
	公 設	私 設	公 設	私 設				公 設	私 設
市 街 地	695	122	97	33	1,003	1,100	91.18	4	8
準 市 街 地	20		3						
そ の 他 の 地 域	16	5	1	11					7
合 計	731	127	101	44				4	15
	858		145		19				

主な消防用資器材等保有状況

(平成20年12月31日現在)

器具名		数量	器具名		数量	器具名		数量	
一般救助用器具	かぎ付きはしご	7	隊員保護用具	耐電衣 (上下・手袋・長靴)	2	救急関係器具	吸引器	3	
	三連はしご	3		防毒衣	2		自動体外式除細動器	6	
	二連はしご	13		耐熱服	2		輸液用資機材	2	
	救命索発射銃	1		安全带	13		心電計(ハートメイト含む)	5	
	救助用担架	3		防護服	7		血中酸素飽和度測定器 (サトメーター含む)	7	
							心電図伝送装置	3	
重量物排除用器具	大型油圧ジャッキ	1	測定用具	ガス測定器	5	関係器具	心電図受信装置	5	
	大型油圧スプレッター	1		放射能測定器	1		ファックス	2	
	小型油圧式救助器具	2					耐震血圧計	3	
	チルホール	2					咽頭鏡セット	3	
	マット式空気ジャッキ	1					呼吸炭酸ガスモニター	2	
				呼吸保	空気呼吸器		37	体温計(鼓膜)	4
切断用器具	大型油圧切断器	1	保護用具	酸素呼吸器	2	関係器具	手動式人口蘇生器	4	
	エンジンカッター	8		簡易呼吸器	2		異物除去鉗子	5	
	チェンソー	1		エアラインマスク	2		心肺蘇生用背板	4	
	アークア切断機	1		送排風機	1		ショックパンツ	8	
	鉄線カッター	3		水	救命胴衣		50	自動式心肺蘇生装置	3
	空気鋸	1		難	救命浮環		4	減圧式患者固定装置	4
	空気切断機	1		救	救命ボート		3	在宅医療継続処置用資機材	3
	エアーツール	1		助	船外機		3	冷温蔵庫	2
破壊用器具	鉄筋カッター	1	用	潜水器具一式	2	関係器具	酸素吸入器	4	
	弁慶	5	器具	水中ライト	6		消防活動器具	人工蘇生器	3
	ホリガンツール	1						消防用ホース	615
	ストライカー	4	その他					サバイバーライト	26
削岩機	1	救助用具	携帯無線機	23	シネライト	8			
検索性器具				投光器	12	大規模災害資機材	小型動力ポンプ	12	
	簡易画像探索機	2					資機材搬送手動車	5	
							集団災害用資機材	1	
							災害応援派遣隊資機材	1	
							救護器具セット	2	
						煮炊釜セット	2		

災害等総括編



防災訓練状況

月 別 災 害 等 受 付 件 数

(平成20年)

種別 月別	火 災		救 急		他災害		問合せ		悪 戯		間違い		その他		転送 携 帯	合 計		試験
		その他		その他		その他		その他		その他		その他		その他			その他	
1月	10	4	317	113	63	41	103	68	4	1	37	24	55	23	7	596	281	288
2月	6	3	271	127	66	49	57	39	1		57	22	67	35	4	529	279	283
3月	12	6	278	136	47	33	52	38	12	12	48	18	52	29	2	503	274	300
4月	5	5	269	107	33	16	63	35	3		45	12	93	55		511	230	289
5月	3	1	281	109	41	28	91	62	7	5	51	19	95	62	8	577	294	285
6月	5	3	285	127	30	18	81	49	4		37	16	214	162	3	659	378	289
7月	5	4	290	131	44	33	84	51	3		38	16	89	56	11	564	302	218
8月	8	6	305	153	36	26	93	60	2		42	14	91	39	3	580	301	304
9月	11	8	278	148	44	33	80	45	1	1	49	21	122	69	3	588	328	290
10月	4	1	296	141	37	26	76	45	2	1	36	28	227	170	9	687	421	296
11月	8	6	318	150	45	33	81	48	1		33	16	83	25	5	574	283	279
12月	9	2	335	154	40	24	115	72	3	2	30	21	151	123	1	684	399	293
合 計	86	49	3,523	1,596	526	360	976	612	43	22	503	227	1,339	848	56	7,052	3,770	3,414
月平均	7.17	4.08	293.58	133.00	43.83	30.00	81.33	51.00	3.58	1.83	41.92	18.92	111.58	70.67	4.67	587.67	314.17	284.50
日平均	0.24	0.13	9.65	4.37	1.44	0.99	2.67	1.68	0.12	0.06	1.38	0.62	3.67	2.32	0.15	19.32	10.33	9.35

本表は、119番通報(NTT回線、IP電話、携帯電話)、緊急通報装置、専用回線、駆け込み、一般加入電話、直接覚知による災害等の通報受付件数を集計したものである。

その他(内数)は、携帯電話、緊急通報装置、専用回線、駆け込み、一般加入電話、直接覚知による災害等の受付件数である。

過 去 3 カ 年 災 害 受 付 状 況

(件)

種別 年別	火 災		救 急		他災害		問合せ		悪 戯		間違い		その他		転送 携 帯	合 計		試験
		その他		その他		その他		その他		その他		その他		その他			その他	
17年	86	58	3,703	1,071	177	77	735	357	131	79	416	126	2,115	436	9	7372	2213	5,892
18年	111	65	4,106	1,331	466	298	773	232	20	6	330	51	2,133	486	49	7988	2518	4,433
19年	67	46	3,369	1,426	500	326	938	604	16	5	493	335	1,603	624	47	7033	3413	3,532

火災、救助、警戒等出動及び救急出動件数

(件)

種別 月別	火 災	救 急	救 助	警 戒	救 急 支 援	自 然 水 災 害 等	計
1 月	6	329	11	14	40	0	400
2 月	3	279	10	15	40	1	348
3 月	4	284	5	20	26	0	339
4 月	3	271	1	7	22	1	305
5 月	0	290	3	19	24	0	336
6 月	2	292	6	12	14	0	326
7 月	2	297	2	16	25	0	342
8 月	5	311	8	12	20	0	356
9 月	4	285	10	15	18	0	332
10 月	3	309	9	12	20	0	353
11 月	3	332	9	19	18	0	381
12 月	4	350	4	16	22	0	396
計	39	3,629	78	177	289	2	4,214

本表の火災件数は市内の火災発生件数であり、管外（2件）は含まない。

過去5ヵ年災害等発生及び出動状況

(件)

種別 年別	火 災	救 急	救 助	警 戒	救 急 支 援	自 然 水 災 害 等	計
平成16年	54	3,618	276	195		171	4,314
平成17年	29	3,520	260	204		2	4,015
平成18年	51	3,734	317	237		2	4,341
平成19年	22	3,613	60	198	241	1	4,135
平成20年	39	3,629	78	177	289	2	4,214

月別警戒等出動状況

(件)

種別 月別	警 戒								風水害等自然災害	計
	火気設備等事故	燃焼事故	警報設備等	ガス漏れ	油流出	誤報等	危険排除	その他		
1月	0	2	3	0	1	4	4	0	0	14
2月	5	0	3	0	2	1	3	1	1	16
3月	5	0	2	0	5	5	1	2	0	20
4月	0	0	1	0	4	2	0	0	1	8
5月	0	2	5	0	3	3	4	2	0	19
6月	0	3	3	0	2	3	1	0	0	12
7月	2	0	2	0	4	2	5	1	0	16
8月	0	2	1	0	0	1	8	0	0	12
9月	0	0	5	0	4	3	3	0	0	15
10月	0	0	0	0	4	4	1	3	0	12
11月	1	1	2	0	8	2	4	1	0	19
12月	1	3	3	0	7	1	1	0	0	16
計	14	13	30	0	44	31	35	10	2	179

地域別警戒等出動状況

(件)

種別 地域別	警 戒								風水害等自然災害	計
	火気設備等事故	燃焼事故	警報設備等	ガス漏れ	油流出	誤報等	危険排除	その他		
江別地域	6	6	10	0	23	11	9	4	2	71
野幌地域	5	3	6	0	16	10	22	1	0	63
大麻地域	3	4	14	0	5	9	4	5	0	44
計	14	13	30	0	44	30	35	10	2	178
管外	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
総計	14	13	30	0	44	31	35	10	2	179

月別救急支援出動状況

(件)

種別 月別	救 急 支 援				計
	(C 疑い含む) P A	搬 送 困 難	危 険 排 除	そ の 他	
1 月	30	6	4		40
2 月	23	8	4	5	40
3 月	20	4	2		26
4 月	19	2	1		22
5 月	20	3	1		24
6 月	11	2		1	14
7 月	18	4	1	2	25
8 月	15	4	1		20
9 月	13	3	1	1	18
10 月	19		1		20
11 月	14	2	2		18
12 月	19	2		1	22
計	221	40	18	10	289

地域別救急支援出動状況

(件)

種別 地域別	救 急 支 援				計
	(C 疑い含む) P A	搬 送 困 難	危 険 排 除	そ の 他	
江別地域	91	11	7	4	113
野幌地域	84	17	8	3	112
大麻地域	46	12	3	3	64
計	221	40	18	10	289
管外					
総計	221	40	18	10	289

北海道広域消防相互応援協定に基づく出動状況

1. 応援出動状況

種別	分類	件数	出動車両台数	出動人員	搬送人員
救急出動		4	4	12	3
救助出動					
火災出動		2	9	29	0
警戒出動		1	5	19	0
計		7	18	60	3

(応援先)

札幌市 3 事案 (火災 1、警戒 1、救急 1)
 岩見沢地区消防事務組合 1 事案 (火災 1)
 石狩北部地区消防事務組合 2 事案 (救急 2)
 上記の内 1 事案は江別市内で応援要請を受けたもの
 南空知消防組合 1 事案 (救急 1)

2. 被応援状況

種別	分類	件数	出動車両台数	出動人員	搬送人員
救急出動		10	15	47	7
救助出動		4	14	48	1
火災出動		6	9	29	0
警戒出動					
計		20	38	124	8

(要請先)

札幌市 7 事案 (救急 6、救助 1)
 岩見沢地区消防事務組合 3 事案 (救急 3)
 石狩北部地区消防事務組合 5 事案 (火災 3、救助 2)
 南空知消防組合 5 事案 (火災 3、救急 1、救助 1)

航空隊応援要請状況

種別	分類	急病	交通事故	その他	計
ドクターヘリ		4	11	12	27
北海道防災ヘリ					
その他					
計		4	11	12	27

搬送人員 ~ 24名

その他内訳 ~ 自損行為4、一般負傷4、労働災害3、誤報1

火 災 編



火 災 現 場

火 災 発 生 状 況

区 分	内 訳	
出 火 件 数	建 物 火 災 2 6 件	車 両 火 災 6 件
	林 野 火 災 0 件	そ の 他 火 災 7 件
	合 計 3 9 件	
焼 損 棟 数	全焼 8 棟・半焼 4 棟・部分焼 6 棟・ぼや 8 棟・合計 2 6 棟	
建物焼損面積	焼 損 床 面 積	1 , 7 4 3 m ²
	焼 損 表 面 積	4 m ²
林野焼損面積	0 h a (0 a)	
損 害 額	建 物 火 災 7 6 , 0 1 0 千円	車 両 火 災 3 , 6 6 8 千円
	林 野 火 災 0 千円	そ の 他 火 災 1 , 5 6 3 千円
	合 計 8 1 , 2 4 1 千円	
死 傷 者 数	死者 0 人・負傷者 8 人	
出火 1 件当り 焼 損 面 積	約 6 7 m ²	
出火 1 件当り 損 害 額	約 2 , 0 8 3 , 1 0 3 円	

平成20年 月 別 火 災 発 生 状 況

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	
出 火 件 数	建 物	全焼	1	2		1		1		1		1	1	8	
		半焼			2				1				1	4	
		部分焼	1	1	1						1	1	1	6	
		ぼや	3						1	1	1			2	8
		爆発													
	計	5	3	3	1		1	2	1	3	1	3	3	26	
	林 車 船 航 空 の 他 計	野													
		両	1		1	1		1				1		1	6
		船舶													
		機													
その他				1				4	1	1			7		
計	6	3	4	3		2	2	5	4	3	3	4	39		
累	計	6	9	13	16	16	18	20	25	29	32	35	39		
焼 損 棟 数	全焼	1	2		1		1			1		1	1	8	
	半焼			2				1				1		4	
	部分焼	1	1	1						1	1	1		6	
	ぼや	3						1	1	1			2	8	
	爆発														
焼 損 床 面 積	m ²	16	230	60	81		198	83		688	12	249	126	1,743	
焼 損 表 面 積	m ²			3									1	4	
林 野 焼 損 面 積	a														
罹 災 人	世帯	全				1							2	3	
		半			2			1						3	
		小	3	2				1		2	1		1	10	
罹	災	人	員	6	2	7	1		7	7	4	4	38		
死 傷 者 等	者等	死 者													
		負 傷 者			3	1			1		1			2	8
		30日死者													
焼 損 見 積 額 千 円	建	物	1,921	5,021	15,636	14,244		5,259	10,100	140	3,220	2,050	14,285	4,134	76,010
	林	野													
	車	両	1,093			70		2,066				189		250	3,668
	船	船舶													
	航	機													
	空	の他				36			1,382	145				1,563	
計		3,014	5,021	15,636	14,350		7,325	10,100	1,522	3,365	2,239	14,285	4,384	81,241	
累	計	3,014	8,035	23,671	38,021	38,021	45,346	55,446	56,968	60,333	62,572	76,857	81,241		

図1 月別火災出火数

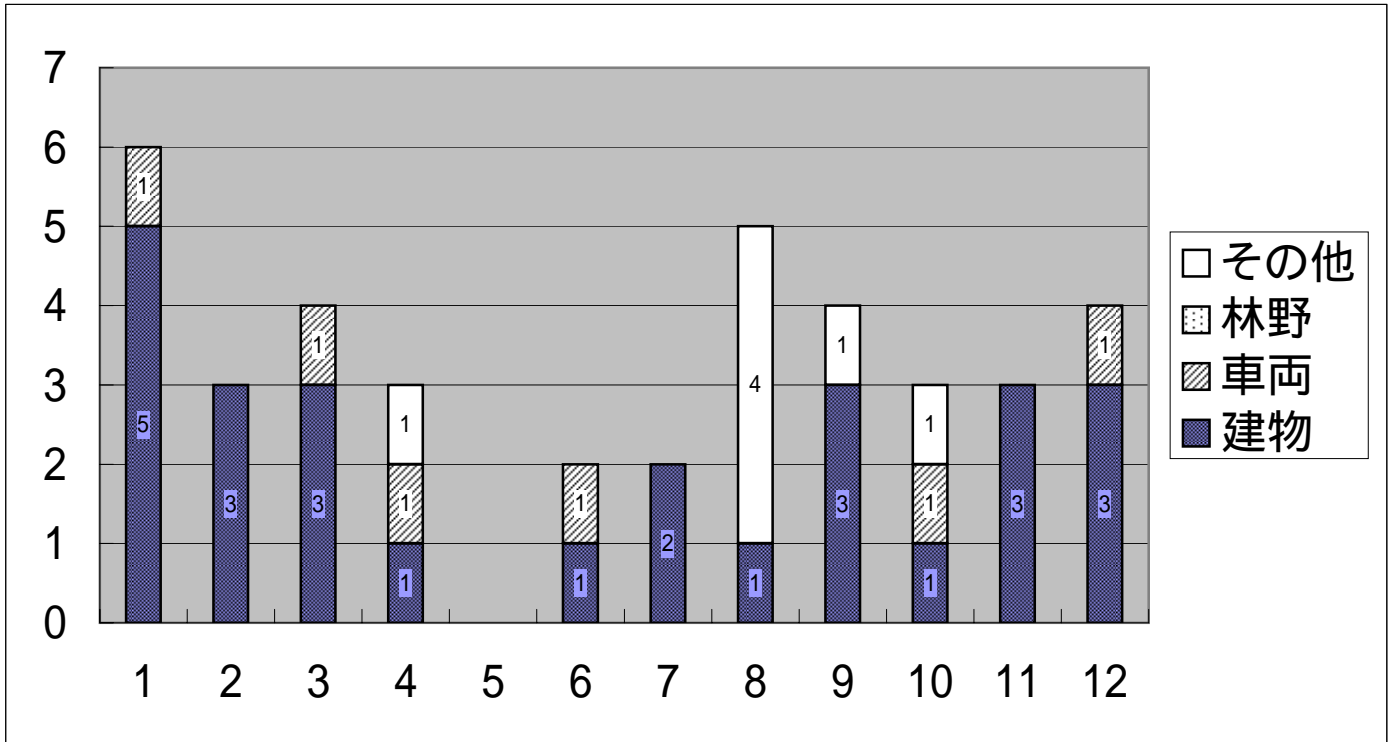
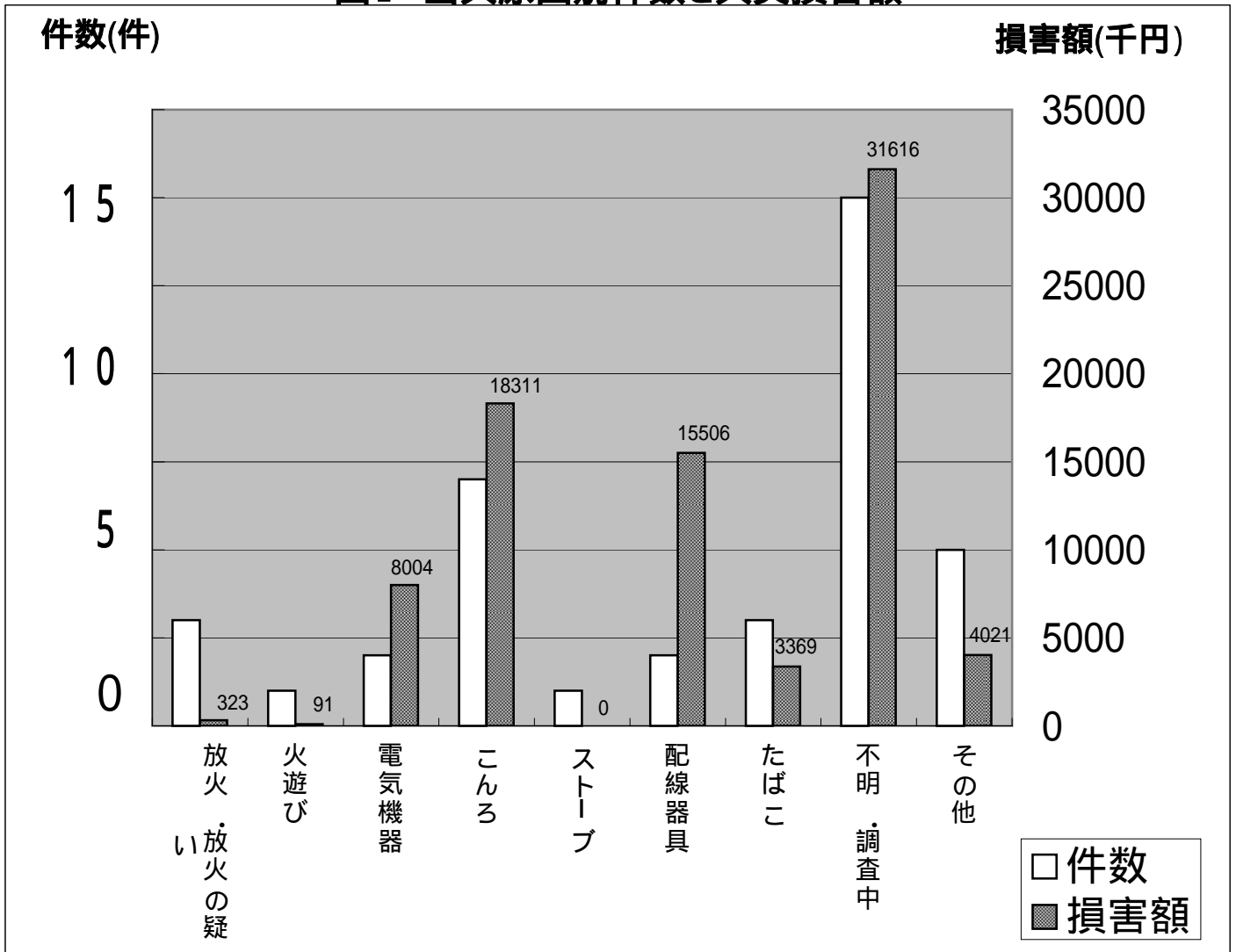


図2 出火原因別件数と火災損害額



過去3カ年原因別火災発生状況

原因別	平成20年		平成19年		平成18年	
	件数	損害額(千円)	件数	損害額(千円)	件数	損害額(千円)
たばこ	3	3,369			4	7,220
こんろ	7	18,311	1	8,393	6	11,774
かまど						
風呂かまど						
炉						
焼却炉						
ストーブ	1		2	8,462	2	273
こたつ						
ボイラー						
煙突・煙道					1	
排気管			2	1,153	1	149
電気機器	2	8,004			2	3,876
電気装置						
電灯・電話等の配線			2	370	5	5,093
内燃機関					1	
配線器具	2	15,506	1		2	1,148
火あそび	1	91	3	80	2	105
マッチ・ライター						
たき火					1	
溶接機・切断機			1			
灯火						
衝突の火花					4	2,144
取灰						
火入れ					3	335
放火	2	84	2	285	1	2
放火の疑い	1	239	1	1	1	
その他	5	4,021	1	3	8	13,997
不明・調査中	15	31,616	6	21,709	7	3,649
合計	39	81,241	22	40,456	51	49,765

用途別火災原因調査

区分	火元用途	出火箇所	発火源	経過	着火物
建物 火災	専用住宅	地階物置	不明	不明	カーペット
		台所	ガスこんろ	忘れる	動植物油
		居室	不明	不明	不明
		居室	テーブルタップ	短絡	配線被覆
		洗面場	不明	放火の疑い	その他
		台所	ガステーブル	忘れる	動植物油
		居室	不明	不明	不明
		居室	たばこ	消したはずが再燃	ティッシュペーパー
		居室	たばこ	消したはずが再燃	ティッシュペーパー
		居室	巻き取り式延長コード	過多の電流を流す	配線被覆
	共同住宅	浴室	換気扇	絶縁劣化	その他
		台所	ガスこんろ	過熱する	動植物油
		台所	ガステーブル	放置する	動植物油
		居室	不明	不明	じゅうたん
		台所	ガステーブル	放置する	動植物油
	作業場	作業場	不明	不明	不明
		作業場	熔融金属	溶融物がこぼれ落ちる	合成樹脂
		作業場	不明	不明	泥炭
	倉庫	資材倉庫	ごみ焼きの火	再燃する	ベニヤ板
		納屋	換気扇	絶縁劣化	合成樹脂
	複合用途 (特定)	玄関ホール	火のついたティッシュペーパー	不適当なところに捨て置く	プラスチックかご
		バックヤード	不明	不明	不明
	飲食店	調理場	揚げかす	自然発火する	動植物油
	併用住宅	厨房	ガスこんろ	放置する	動植物油
	その他の用途	トイレ	不明	放火	トイレトペーパー
		羊舎	不明	不明	牧草ロール
	車 両	貨物自動車	キャビン内	不明	不明
バッカー車		車両荷台	不明	不明	ごみ類
軽自動車		車両下部	不明	放火	ごみ類
貨物自動車		エンジンルーム	不明	不明	不明
ドーザーショベル		エンジンルーム	不明	不明	軽油
セミトレーラ		車体下部	アウターベアリング	摩擦により発熱	ハブグリス
そ の 他 火 災	その他	空地	不明	不明	枯草
		公園	花火	火遊び	遊具
		ごみステーション	たばこ	消したはずが再燃	ごみ類
		敷地内	不明	不明	不明
		ごみステーション	不明	不明	ごみ類
		敷地内	屋台用こんろ	引火する	プロパンガス
		敷地内	まきストーブ	放置する	廃材

火災覚知別状況

種別 件数	火災報知機	火災報知 専用電話 (加入)	火災報知 専用電話 (携帯)	加入電話 (加入)	加入電話 (携帯)	警察電話	駆け付け 通報	事後聞知	合計
件数		17	14			1		7	39
比率(%)		43%	36%			3%		18%	100%

曜日別・出火時間火災状況

(件)

曜日 時間	日	月	火	水	木	金	土	合計
0 ~ 1		1						1
1 ~ 2								
2 ~ 3						1		1
3 ~ 4				1				1
4 ~ 5		1						1
5 ~ 6							1	1
6 ~ 7					2			2
7 ~ 8		1					1	2
8 ~ 9		1			1			2
9 ~ 10		1						1
10 ~ 11		2		1	1			4
11 ~ 12	1		1					2
12 ~ 13			1	1	1			3
13 ~ 14		3	1					4
14 ~ 15	1		2	1				4
15 ~ 16				1				1
16 ~ 17								
17 ~ 18				1				1
18 ~ 19	1						1	2
19 ~ 20			1					1
20 ~ 21		1	1	1				3
21 ~ 22								
22 ~ 23		1	1					2
23 ~ 24								
不明								
合計	3	12	8	7	5	1	3	39

救 助 編



交 通 事 故 状 況

月別救助出動状況

種別 月別	出動 件数	事 故 種 別									救 助 人 員		
		火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害 事 故	風 水 害 事 故	機 械 に よ る 事 故	事 建 物 等 に よ る 事 故	酸 ガ ス 事 及 び		破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故
		建 物	建 物 以 外										
1月	11			7				1	1		2	12	
2月	10	1		5				1			3	7	
3月	5			2				2			1	2	
4月	1				1							1	
5月	3			1					1		1	1	
6月	6			1	1		1	1			2	2	
7月	2			2								3	
8月	8			3	1			2	1		1	5	
9月	10			3				7				8	
10月	9			5			1	1	1		1	5	
11月	9	1		4			1	1	2			5	
12月	4			2				2				2	
計	78	2		35	3		3	18	6		11	53	

過去5ヶ年救助出動状況

種別 年別	出動 件数	事 故 種 別									救 助 人 員		
		火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害 事 故	風 水 害 事 故	機 械 に よ る 事 故	事 建 物 等 に よ る 事 故	酸 ガ ス 事 及 び		破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故
		建 物	建 物 以 外										
平成16年	276	18	6	59	3		1	8			181	164	
17年	260	9	2	44	3			18	3		181	167	
18年	317	14	1	37	3			13			249	202	
19年	60	4		32	4			10	2		8	33	
20年	78	2		35	3		3	18	6		11	53	

平成19年より救急支援活動要領が策定され、平成18年までは救助事案として取り扱われてきたが、新たに「救急支援活動事案」として取り扱ってきたものである。

地域別救助出動状況

地区別	種別	出動件数	事故種別									救助人員		
			火災		交通事故	水難事故	自然災害等	風水害	機械による事故	建物等による事故	酸欠入事及び		破裂事故	その他の事故
			建物	建物以外										
江別市内		78	2		35	3		3	18	6		11	53	
	江別地域	37	1		17	3		1	8	3		4	25	
	野幌地域	30			13			1	9	2		5	24	
	大麻地域	11	1		5			1	1	1		2	4	
江別市外														
	計	78	2		35	3		3	18	6		11	53	

発生場所別救助出動状況

発生場所別	区分	出動件数	事故種別									救助人員		
			火災		交通事故	水難事故	自然災害等	風水害	機械による事故	建物等による事故	酸欠入事及び		破裂事故	その他の事故
			建物	建物以外										
屋内	住居	25	2						18	2		3	13	
	その他の屋内	3						2		1			1	
屋外	道路													
	高速自動車国道													
	その他の道路	31			30							1	27	
	水面													
	内水面	1				1							1	
	外水面													
	その他の屋外	18			5	2		1		3		7	11	
	地下													
	その他													
	計	78	2		35	3		3	18	6		11	53	

救 急 編



応 急 手 当 指 導 員 講 習

救 急 活 動

出 場 件 数	傷病者搬送件数	不搬送件数	資器材搬送	傷病者搬送人員
3,629	3,287	341	1	3,327

月 別 救 急 出 場 状 況

種別 月別	出 場 件 数	事 故 種 別										そ の 他			
		火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
1 月	329	3			28	4	3	32	1	6	211	35			6
2 月	279	3			28	2	2	39	4	6	168	20			7
3 月	284	8			17	1	1	29		4	193	28			3
4 月	271	3			20	5	5	30	3	4	173	25			3
5 月	290	1			17	4	5	32		8	193	25			5
6 月	292	3		1	21	4	8	35	1	13	178	26			2
7 月	297	3			23	3	11	39		6	188	22			2
8 月	311	2			26	1	5	30	2	6	203	34			2
9 月	285	3			28	2	8	41	3	4	167	27			2
10 月	309	3		1	26	3	8	44		10	185	26			3
11 月	332	5			33	5	8	51		5	195	29		1	
12 月	350	5			33	3	3	49	1	6	209	38			3
計	3,629	42		2	300	37	67	451	15	78	2,263	335		1	38
搬送人員	3,327	8			308	37	66	418	15	59	2,083	333			

過 去 5 ヶ 年 救 急 出 場 状 況

種別 年別	出 場 件 数	事 故 種 別										そ の 他				搬 送 人 員
		火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他	
平成16年	3,618	44	4	1	372	47	79	414	21	83	2,158	358			37	3,409
17年	3,520	24			347	34	53	440	16	68	2,157	334		1	46	3,293
18年	3,734	42		1	359	40	71	449	12	95	2,224	407	2		32	3,464
19年	3,613	23		2	332	32	61	393	20	76	2,263	379	1		31	3,370
20年	3,629	42		2	300	37	67	451	15	78	2,263	335		1	38	3,327

曜日別救急出場状況

(件)

種別 曜日	出場 件数	事故種別											その他			
		火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他				
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他	
月	540	12			42	3	5	59	2	12	341	56			8	
火	511	7			45	6	5	77	3	10	304	49			5	
水	529	3		1	58	6	2	74	1	7	315	58			4	
木	478	5			44	3	5	50	1	8	300	57		1	4	
金	492	5			34	10	8	63	2	11	298	55			6	
土	541	4			44	8	12	65	2	15	351	38			2	
日	538	6		1	33	1	30	63	4	15	354	22			9	
計	3,629	42		2	300	37	67	451	15	78	2,263	335		1	38	

時間別救急出場状況

(件)

種別 時間	出場 件数	事故種別											その他			
		火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他				
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他	
0 ~ 2	169	1			8			17	2	6	119	12			4	
2 ~ 4	136	3			7			10	1	4	101	7			3	
4 ~ 6	131	2			7			13		2	97	6			4	
6 ~ 8	252	5			27	4		28		7	176	5				
8 ~ 10	396	3		1	34	7	4	58		5	254	29			1	
10 ~ 12	419	8			36	6	18	41	1	8	215	83			3	
12 ~ 14	406	8		1	39	1	16	54	2	9	221	51			4	
14 ~ 16	370	4			38	9	11	53	3	6	206	38			2	
16 ~ 18	382	1			57	5	6	56	1	2	220	29			5	
18 ~ 20	395	4			26	4	6	56	1	12	259	23			4	
20 ~ 22	315	1			11	1	6	35	2	10	220	25			4	
22 ~ 24	258	2			10			30	2	7	175	27		1	4	
計	3,629	42		2	300	37	67	451	15	78	2,263	335		1	38	

地域別救急出場状況

(件)

地域別		種別	出場 件数	事 故 種 別													
				火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
														転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
江別市			3,624	40		2	298	37	67	451	15	78	2,262	335		1	38
内 訳	江別		1,405	20		2	133	27	12	152	8	31	863	140			17
	野幌		1,376	9			107	9	36	181	5	34	819	164			12
	大麻		843	11			58	1	19	118	2	13	580	31		1	9
管外			5	2			2						1				
内 訳	札幌市		2	1			1										
	当別町		1				1										
	岩見沢市		1	1													
	南幌町		1										1				
計			3,629	42		2	300	37	67	451	15	78	2,263	335		1	38

高速自動車道救急出場状況

(件)

地域別		種別	出場 件数	事 故 種 別													
				火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
														転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
江別市			5				3						2				
内 訳	江別		1				1										
	野幌		4				2						2				
	大麻																
管外																	
内 訳	札幌市																
	岩見沢市																
計			5				3						2				

年 齢 別 救 急 搬 送 人 員 調

区分	種別	事 故 種 別										計		
		火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病		そ の 他	
													転 院 搬 送	そ の 他
新生児	生後28日以内									1	2		3	
乳幼児	生後29日以上6歳				10		39			81	21		151	
少年	7歳～17歳	1			38		27	27	2	5	36	10	146	
成年	18歳～64歳	5			212	34	39	114	12	44	817	105	1,382	
老人	65歳以上	2			48	3		238	1	10	1,148	195	1,645	
	不 明													
	計	8			308	37	66	418	15	59	2,083	333	3,327	

年 齢 別 傷 病 程 度 別 搬 送 人 員 調

区分	程度	傷 病 程 度 別					計
		死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	
新生児	生後28日以内				2	1	3
乳幼児	生後29日以上6歳		1	4	45	101	151
少年	7歳～17歳			5	40	100	146
成年	18歳～64歳		32	124	451	775	1,382
老人	65歳以上		75	307	742	520	1,645
	計		108	440	1,280	1,497	3,327

医 療 機 関 別 傷 病 者 搬 送 状 況

告示別	種別	急 病		交 通 事 故		一 般 負 傷		そ の 他		計	
		管 外		管 外		管 外		管 外		管 外	
救急医療機関	国立	27	27	1	1	1	1	13	13	42	42
	公立	527	21	63	4	89	2	155	18	834	45
	公的	43	43	1	1	6	6	26	26	76	76
	私病	1,325	642	226	76	284	97	290	151	2,125	966
	私的診療所	15		7		12		4		38	
	計	1,937	733	298	82	392	106	488	208	3,115	1,129
その他の医療機関	国立							2	2	2	2
	公立	7	7			2	2	3	3	12	12
	公的					1	1			1	1
	私病	77	72	1	1	8	8	14	14	100	95
	私的診療所	57	18	2		11	4	6	4	76	26
	計	141	97	3	1	22	15	25	23	191	136
計	国立	27	27	1	1	1	1	15	15	44	44
	公立	534	28	63	4	91	4	158	21	846	57
	公的	43	43	1	1	7	7	26	26	77	77
	私病	1,402	714	227	77	292	105	304	165	2,225	1,061
	私的診療所	72	18	9		23	4	10	4	114	26
	計	2,078	830	301	83	414	121	513	231	3,306	1,265
その他の場所	臨時ヘリポート	4		7		4		5		20	
	その他	1	1							1	1
	計	5	1	7		4		5		21	1
	計	2,083	831	308	83	418	121	518	231	3,327	1,266

救急隊員の行った応急処置件数

(件)

処置	種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
応急処置対象人員		2,073	305	411	489	3,278
止	血	17	19	47	12	95
固	定	26	178	87	86	377
人	工呼	11	4	1	3	19
心	マッサー			1	1	2
	うち自動					
心	肺蘇生	73	6	5	13	97
	うち自動					
酸	素吸入	657	33	32	149	871
気	道確保	117	8	6	17	148
	経鼻エアウェイ					
	喉頭鏡・鉗子等			2		2
	ラリングアルマスク等	59	4	4	7	74
	気管挿管	1				1
保	温	6	2	2		10
被	覆	6	49	95	33	183
在	宅療法継続	15		1		16
	点滴処置	1				1
	気管切開孔・人工肛門等の外傷					
	上記以外の処置	14		1		15
シ	ョックパンツ					
除	細動	7			1	8
静	脈路確保	56	4	3	10	73
薬	剤投与	7		1		8
その他の応急処置		1,944	133	284	334	2,695
血圧測定		1,935	287	380	428	3,030
聴診器による聴取		469	62	47	61	639
血中酸素飽和度の測定		1,986	298	394	467	3,145
心	電図	888	29	39	123	1,079
	うち伝送					
計		8,220	1,112	1,425	1,738	12,495

事故種別「その他」とは、火災、自然災害、労働災害、運動競技、加害、自損行為、転院搬送の事案。

応急手当普及講習会の開催状況

1. 講習別受講者数

種 別	開催回数	受講者数	内 容
市民救護士講習	70回	1,519名	応急手当の重要性 救命に必要な応急手当
うちAED	61回	1,284名	市民救護士講習 でAEDを追加したもの
市民救護士講習	21回	219名	応急手当の重要性 救命に必要な応急手当
上級救命講習	4回	37名	応急手当の重要性 救命に必要な応急手当 その他の応急手当
一般救急講習	44回	1,878名	市民からの要請に基づく項目・時間により実施する 応急手当に関する講習

* 内容欄については、実施要綱内の項目で統一。

2. 過去年別応急手当普及講習会実施状況

		平成16年 以前	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	合計	
市民救護士講習	開催回数	287回	43回	49回	63回	70回	512回	
	受講者数	男性	2,412名	530名	609名	779名	727名	5,057名
		女性	4,995名	497名	492名	726名	792名	7,502名
		合計	7,407名	1,027名	1,101名	1,505名	1,519名	12,559名
市民救護士講習	開催回数		9回	11回	18回	21回	59回	
	受講者数	男性		71名	111名	98名	97名	377名
		女性		51名	39名	64名	122名	276名
		合計		122名	150名	162名	219名	653名
上級救命講習	開催回数		1回	4回	3回	4回	12回	
	受講者数	男性		7名	22名	12名	16名	57名
		女性		3名	15名	14名	21名	53名
		合計		10名	37名	26名	37名	110名
一般救急講習	開催回数	273回	32回	35回	50回	44回	434回	
	受講者数	13,928名	1,654名	1,383名	2,239名	1,878名	21,082名	

* この応急手当普及講習会は平成7年より実施。平成20年については12月末迄の累計。

* 市民救護士講習 及び上級救命講習は平成17年より実施。

3. 応急手当普及講習会(市民救護士講習のみ)年齢別内訳

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	不明	計
男性	380	69	100	93	93	83	21	1	840
女性	354	83	126	190	140	39	3	0	935
計	734	152	226	283	233	122	24	1	1,775

* 講習会の年代別内訳は、上級救命講習を含めるものとし、一般救急講習を除く。

消 防 団 編



消 防 出 初 め 式

消 防 団 員 数

(人)

区分	階級								計
	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	女性 団 員	
団 本 部	1	3			1	3	12	16	20
中 央 分 団			1	1	1	5	13		21
野 幌 分 団			1	1	1	5	12		20
北 部 分 団			1	1	1	5	13		21
大 麻 分 団			1	1	1	5	12		20
上 江 別 分 団			1	1	1	5	11		19
東 野 幌 分 団			1	1	1	5	12		20
豊 幌 分 団			1	1	1	5	14		22
東 部 分 団			1	1	1	5	11		19
	女性 団 員				1	3	12	16	
計	1	3	8	8	9	43	110		182
定 数	1	3	8	8	9	43	128		200

消 防 団 員 階 級 別 勤 続 年 数 表

(人)

年数	階級								計
	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	女性 団 員	
5 年 未 満							28	4	28
5 年 以 上 10 年 未 満							34	5	34
10 年 以 上 15 年 未 満						5	18	2	23
15 年 以 上 20 年 未 満					2	8	14	5	24
20 年 以 上 25 年 未 満		1	2	3	4	15	12		37
25 年 以 上 30 年 未 満		1	1		1	11	1		15
30 年 以 上	1	1	5	5	2	4	3		21
	女性 団 員				1	3	12	16	
計	1	3	8	8	9	43	110		182

平均勤続年数 15年

消 防 団 階 級 別 年 齢 表

(人)

階級 年齢	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	女性 団 員	計
	18 歳 ~ 20 歳							1	1
21 歳 ~ 25 歳							5		5
26 歳 ~ 30 歳							4		4
31 歳 ~ 35 歳							17		17
36 歳 ~ 40 歳							15	1	15
41 歳 ~ 45 歳						2	22	5	24
46 歳 ~ 50 歳						9	19	3	28
51 歳 ~ 55 歳		1		3	3	10	11	3	28
56 歳 ~ 60 歳		1	3		4	16	11	3	35
61 歳 ~ 65 歳			2	3	2	5	4		16
66 歳 ~ 70 歳	1	1	3	2		1	1		9
71 歳 ~ 75 歳									
76 歳 ~ 80 歳									
女性 団 員					1	3	12	16	
計	1	3	8	8	9	43	110		182

平均年齢 49歳

消 防 団 員 出 動 状 況

(人)

種別 所属	火災	風水害等 の災害	捜索	その他の 災害	演習・ 訓練	広報・ 指導	特別警戒	研修等	計
団 本 部	13				16	123	4	66	222
中 央 分 団	54				104	47		48	253
野 幌 分 団	9				83	39	16	39	186
北 部 分 団	41				88	46		74	249
大 麻 分 団	23				94	60	3	28	208
上 江 別 分 団	13				93	28		44	178
東 野 幌 分 団	6				100	19	10	40	175
豊 幌 分 団	36				112	40		65	253
東 部 分 団	16				100	65		15	196
計	211				790	467	33	419	1,920

消 防 の 沿 革

江別消防のあゆみと主な災害等

年号	月	消防のあゆみ	月	災害と主な火災	月	江別市のできごと
明治 30			8	・江別村市街川沿・根本旅館より出火、全市街 130 余戸の内、105 戸を焼失		・江別分署が江別警察署に昇格
	31	12				・戸長役場庁舎新築移転
			9	・石狩川水系各河川氾濫、全域浸水、農耕地被害甚大。江別地区の半分以上埋没		
	33		7	・野幌停車場焼失		・江別村農会設置
	34	5	9	・暴風雨により石狩川及び各支川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		・大河原文蔵、最初の道議選に当選
	37		7	・暴風雨により千歳川及び江別川氾濫		・江別市場設立
	38		5	・野幌兵村共有樹林地火災		
	39		12	・江別橋左岸以北 10 数戸焼失し第 2 部消防手河田庄三郎殉職する		・2 級町村制施行 ・江別村役場庁舎新築移転
	42		4	・融雪、豪雨の為石狩川、千歳川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		・1 級町村制施行
	44		8	・暴風雨により石狩川及び田畑の浸水流出		
大正 2			8	・暴風雨の為豊平川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		
	8		5	・融雪異常暖気の為、石狩川、千歳川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		・榎本農場小作地開放
	9	3	7	・降雨の為石狩川及び千歳川氾濫		・石狩大橋竣工開通
	10	12				・野幌原始林特別天然記念物の指定をうける
	11	8	8	・暴風雨の為石狩川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		・夕張川切替新水路着工（昭和 11 年完工）
	12		4	・暴風雨の為石狩川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		
	15					・石狩川の漁業に対する新規許可を停止
昭和 2	1					
	4					
	3		7	・市内 5 条 2 丁目より出火、15 戸焼失	6	・開村 50 年記念祝典挙行
			9	・豪雨の為千歳川堤防決壊		・飛鳥山公認競馬場開場
	5	3	8	・石狩川、千歳川堤防決壊氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		・夕張鉄道の開通 ・野幌兵村義勇救護隊創設
	6		4	・融雪、異常低気圧の為幌向川、千歳川堤防決壊、家屋及び田畑の流出	4	・北海道無尽会社江別出張所設立
			5	・融雪、異常低気圧の為石狩川、千歳川堤防決壊、氾濫、家屋及び田畑の流出		

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と
昭和7			8	・豪雨の為、石狩川各支川堤防決壊氾濫により江別市街 1.5m浸水、田畑 4.123ha 浸水		
8			5	・融雪豪雨の為石狩川各支川堤防決壊、氾濫、江別地域の大半が被害を受ける		
9	7	・組頭以下 81 名、札幌市に於いて梨本宮殿下の御臨閲を受ける ・野幌火災予防組合が夜警番詰所を設置	1	・旧屯田兵第 2 大隊本部建物焼失		・江別太火防組合結成
			10	・市内 6 条 7 丁目仏壇灯明より出火、13 棟 23 戸焼失		
10	12	・第 1 部に自動車ポンプ(フォードV8)購入配置	8	・豪雨により千歳川堤防決壊、家屋及び田畑の流出		・北海道電灯株式会社江別火力発電所設立
			9	・豪雨により野津幌川排水氾濫		・陸軍大演習が行われ、天皇陛下野幌原始林大沢に行幸
11	10	・陸軍特別大演習地方行幸に関し、組頭以下 31 名陛下の御親閲を受ける ・第 3 部に自動車ポンプ(フォードV8)購入配置	4	・12 戸に於いて住宅 3 棟 3 戸焼失、2 名焼死		
		・第 2 部に自動車ポンプ購入配置				
12	10	・江別高等女学校に於いて防護団発団式				・江別町競馬会この年をもって終止符
14	4	・消防組と防護団を統合し、警防団とする(団員 321 名)。4 部制を 4 分団制とする	3	・上江別 4 戸 2 棟焼失、母児 2 名焼死		
15		・第 2 分団消防部に自動車ポンプ購入配置				
16	1	・規律訓練優秀賞を受ける				
18	6	・警防団に常備制を敷き、機関員を常備団員とする	4	・豪雨により幌向川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出	7	・王子製紙工場が王子航空機工場に転換 ・各小学校を国民学校と改称
20	10	・役場内に消防常備本部設置	7	・豪雨により石狩川、夕張川溢水、家屋及び田畑の浸水流出		・米空軍戦闘機江別上空飛来、王子航空機工場、江別発電所などに爆撃を加える
			11	・市内建具工場 2 棟焼失		
21	6	・4 分団制を 3 分団制とし、団員 230 名。1 分団を 3 分団と合併中央分団。2 分団を野幌分団、4 分団を北部分団にそれぞれ改める。分団に消防部、予防部の 2 部を置く ・江別太私設消防団結成	11	・暴風雨により石狩川及び各支川溢水、家屋及び田畑の浸水流出		・王子航空機工場が北日本製紙工場になり操業開始
22	2	・本部に団員召集サイレン及び風速計設置	3	・元野幌煉瓦工場より出火、工場 1 棟、社宅 1 棟 5 戸焼失		
	4	・消防団令制定公布	4	・融雪により石狩川、幌向川溢水、家屋及び田畑の浸水流出		・江別、札幌(五番館)間に中央バス、雁来経由で定期バス運行
	7	・警防団を消防団に改組、団員 205 名	7	・機関車の煙突の飛び火により 5 棟焼失		・江別保健所開設
23	3	・消防組織法の制定により自治体消防機構となる	5	・上江別、煙突の飛び火により 3 棟焼失		・開基 70 周年記念祝典
	10	・大麻私設消防団結成		・豊幌、煙突の飛び火により住宅 3 棟焼失		・国立札幌病院江別診療所(現江別市立病院)開設
24	4	・消防委員会設置 ・江別町火災予防条例、危険物取締条例制定	2	角山、煙突の飛び火により住宅 3 棟焼失		・都市計画法により元江別の一部を緑町、一番町と改める
			6	・角山、取り灰の不始末により住宅 3 棟焼失		
			7	・集中豪雨により野津幌川氾濫、道路の決壊、橋梁破壊流出、田		

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と
昭和 24				畑浸水		
25	4	・江別消防団員定員条例改正 150 名とする	9	・野幌機農高校実験室より出火		・町政だより発刊
			8	・豪雨により野津幌川溢水、家屋及び田畑の浸水流出		・江別町野幌出張所を開設
26	4	・対雁自衛消防隊結成 ・江別太自衛消防隊結成	3	・江別太資材工場 3 棟焼失		・江別商工会議所設立
				・札幌刑務所角山作業所 5 棟焼失		
			7	・萩ヶ岡醸造製油会社より出火 18 棟焼失		・国立江別診療所、町に移管、町立病院となる (現江別市立病院)
			9	・野幌高校道教員研修所焼失 7 名焼死		
27	2	・札幌市と消防の相互応援に関する協定の締結	11	・元野幌窯業工場より出火、2 棟焼失	7	・住民登録法施行第 1 回人口調査
28	3	・江別地区警察署と相互応援協定締結	5	・市内 3 条 3 丁目より出火、227 棟焼失、275 世帯罹災、罹災人員 1,305 名、焼損面積 6,136 坪		
29	5	・全町 30 地区に自主的に火災予防組合結成 ・市制施行により江別市消防団に改称	4	・融雪により旧豊平川排水氾濫、家屋及び田畑の浸水流出	6	・市民の自治組織として江別市火防衛生組合を結成する
			5	・暴風により家屋全壊、半壊多数		
	7	・札幌市と消防の相互応援に関する協定書の一部改正	9	・台風 15 号により家屋全壊、半壊。農作物の 90%壊滅	7	・市制施行、江別市となる
	11	・火災予防組合の結成に伴い消防団予防部を解消すると共に分団の消防部長制を廃止し副分団長及び副班長制とする				
30	1	・警察法の改正に伴い、新たに江別警察署と相互応援協定の締結	4	・融雪により石狩川各支川溢水、堤防決壊、家屋及び田畑の浸水流出	8	・全道青年大会開催
	10	・消防専用電話を各分団に架設				
	12	・殉職消防組員、河田庄三郎氏の 50 回忌を成田山光雲寺に於いて行う				
31	8	・東西野幌自衛消防隊結成	2	・道立野幌高等学校宿舍 230 坪焼失	11	・野幌駅開設
			4	・融雪により石狩川各支川溢水、堤防決壊、家屋及び田畑の浸水流出		・上江別浄水場完成し江別市街地の給水開始
			5	・元野幌窯業会社より出火、16 棟焼失		
			9	・豪雨により野津幌川氾濫、田畑冠水 650ha		
32	5	北部分団 30 周年記念式典	5	・上江別放火により 4 棟焼失	12	・公益質屋開設
	7	・市役所階上に於いて危険物講習会、試験実施	9	・豪雨により排水、河川氾濫、家屋及び田畑の浸水 950ha		・上江別に母子寮完成
	10	・市水道に消火栓敷設、市内に 36 基敷設する				
33	6	・団本部に火災専用電話敷設			4	・野幌屯田兵第 2 中隊本部、北海道有形文化財に指定
34	1	・出初め式に於ける最後の登梯式を行う	2	・道立江別高等学校火災	5	・市内バス運行開始(江別駅前～対雁市営住宅)
	10	・消防本部及び消防署設置				
35					12	・農事有線放送開始
36	10	・消防無線電話(中短波)新設	2	・緑町建設会社寮より出火、2 棟焼失、2 名焼死		・江別駅前国道、道々中央通り舗装完了
			7	・集中豪雨により石狩川各支川溢水氾濫、家屋及び田畑の浸水、1,000 戸		
37			1	・美原の住宅で出火、2 棟焼失、	3	・交通安全都市を宣言

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と
昭和 37	8	・119 番の設置 ・江別太石狩河畔にて全道防災訓練実施	8	4 名焼死 ・台風 9・10 号の襲来により家屋、田畑浸水 1,135 戸、罹災者 6,487 人	8	・北海道水防訓練行われる(石狩川・夕張川合流点) ・しょう紅熱市内に広がる
38	4	・江別市火災予防条例の改正			10	
39	3	・江別市消防団員定員条例改正 100 名とする	3	・緑町アパート物置で子供の火遊びから 4 名焼死	8	・道営大麻団地起工式
	5	・火災保険号(ポンプ車)、日本損害保険協会より寄贈される				
	10	・江別市消防創設 65 周年記念式典			10	・市制 10 周年記念式典
40	3	・江別市消防職員賞じゅつ金条例の制定	9	・台風 23・24 号の襲来により石狩川各支川溢水、氾濫、家屋浸水、田畑冠水		
	4	・美原自衛消防隊結成				
	7	・江別市消防団員定員条例改正 110 名とする ・江別市消防団大麻分団増設、4 分団制				・野幌原始林、森林公園造成着工
	8	・消防団に日本消防協会より竿頭綬を授与される				
41	4	・豊幌自衛消防隊結成	8	・集中豪雨により石狩川支川溢水、家屋浸水、田畑冠水 400ha	1	・道立消防学校完成
	9	・消防署野幌出張所及び消防団野幌分団庁舎新築移転(野幌町 30 番地)			6	・下水道事業着工
					12	・市役所新庁舎高砂町に完成
42	8	・石狩管内水防訓練大会を篠津川で実施			9	・都市等級により江別市は 5 級に指定される
43	7	・救急車 1 台購入、救急業務開始 ・江別警察署と救急事態に際しての相互応援協定を締結	5	・十勝沖地震(震度 4)により家屋一部破損 58 戸	5	・江別市旗を制定
					6	・江別市開基 90 年、市制施行 15 周年記念式典
	10	・消防本部(署)の庁舎新築移転(高砂町 24 番地)跡地に消防署中央出張所を新設 4 出張所制となる ・消防本部庁舎屋上に消防監視用テレビ設置			10	・新石狩大橋完成
					11	・野幌屯田兵村記念館完成
	11	・消防団に北海道知事より表彰旗を授与される				
	12	・消防署大麻出張所、消防団大麻分団庁舎(市出張所庁舎と併設)を新築(大麻中町 26 番地)、4 出張所制				
44	7	・岩見沢市・広島町と消防の相互応援に関する協定の締結	2	・異常降雪により国道 12 号交通渋滞バス、一般車 500 台、約 2,500 人が被害を受ける	1	・市民憲章制定
					11	・江別市火防衛生組合解散
45	4	・篠津自衛消防隊結成	3	・異常降雪により交通渋滞 388 人救出	4	・江別太の一部を東光町と改める
			4	・融雪により内水湛水、床下 63 戸、田畑浸水 300ha		・江別太火防組合解散
			5	・融雪により内水湛水、床上 27 戸、床下 48 戸、田畑浸水 1,078ha、道路冠水 10.5km	8	・中央通り買い物公園実施
46	12	・上江別自衛消防隊結成				
	3	・江別市消防団員定員条例改正 125 名とする ・救急車 1 台、日野医院より寄贈される				
	4	・江別市消防団上江別分団増設、5 分団制			5	・重兵衛渡し船廃止
	6	・消防用無線電話(超短波)新設			9	・榎本公園に対雁 100 年記念

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と
	10	・東野幌自衛消防隊結成				碑完成
昭和 46	11	・消防署北部出張所、消防団北部分団庁舎新築移転(緑町東2丁目)			11	・市の花「菊」、市の木「ナナカマド」を制定
	12	・消防署上江別出張所、消防団上江別分団庁舎新築(現上江別南町1番地25)、5出張所制				
47	4	・八幡自衛消防隊結成			1	・東野幌青少年会館完成
	6	・広報車1台、日本消防協会より寄贈される				
		・南空知消防組合と消防の相互応援に関する協定の締結				
	7	・岩見沢地区消防事務組合と消防の相互応援に関する協定の締結	9	・集中豪雨により門水湛水の為床上6戸、畑作被害18,2ha、床下24戸、道路4ヶ所		
	10	・東光自衛消防隊結成				
	11	・消防本部機構改革3課6係制とする				
	12	・石狩北部地区消防事務組合消防の相互応援に関する協定の締結			12	・ゴミ粉碎処理工場運転開始
48	1	・江別市消防本部に救助隊設置			3	・江別終末処理場完成
	5	・野幌森林自衛消防隊結成			6	・西野幌の一部を文京台と改める
		・火災保険号、日本損害保険協会より寄贈される				
	10	・豊幌自治会より豊幌消防会館を寄贈される				
49	1	・札幌市と消防の相互応援に関する協定書の一部改正する	4	・低気圧の影響により家屋等の全半壊、一部破損	8	・第1回市民まつり実施
	10	・消防本部(署)、江別電業所及び江別警察署間に専用電話を設置			10	・史跡駅通の松の伐採
50	10	・江別市消防団員定員条例改正150名とする	8	・豪雨により石狩川決壊、湛水、各支川溢水床上259戸、田畑浸水906ha	10	・野幌老人憩いの家開設
		・消防団東野幌分団を増設、新築移転(東野幌本町7番地)6分団制となる		・台風6号の襲来により床上241戸、田畑冠水1,649ha、土木被害24ヶ所、死者1名	12	・夜間急病診療所開設
		・消防署東野幌出張所、消防団東野幌分団庁舎新築(東野幌本町7番地)、6出張所制				
		・江別市火災予防条例の全部改正				
51	3	・消防監視用テレビ廃止				
		・江別市消防協力者要綱を定める			11	・石狩大橋架替工事完成
		・広報車、拝野武二氏より寄贈される				
52	3	・江別太自衛消防隊解散	6	・幸町木材店より出火、7棟焼失	5	・米国グレシャム市と姉妹都市提携
	4	・消防本部救助隊を消防署に配置替				
53	2	・消防救急指令装置導入、運用開始			7	・江別市開基100年
		・江別消防創設80周年記念式典				・高知県土佐市と友好都市提携
54	10		10	・台風20号の襲来により門水湛水、床上1戸、床下23戸、田畑浸水130ha	3	・大麻体育館開設
					11	・市街地東光通り東光橋完成
55	3	・救急車(3B型)日本損害保険協会より寄贈される				
	4	・消防ポンプ自動車(CD-I型)織田武雄氏他より寄贈される	4	・上江別に於いて子供の火遊びから2戸1棟焼失、5名焼死		

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と
昭和 55	7	・指令車(J - 36 型) 拜野武二氏より寄贈される			7	・江別市防災訓練行われる
56	8	・集中豪雨、台風 15 号の災害に際し、市内緑町第 2 自治会長より、感謝状授与される	2	・東野幌に於いて住宅 1 棟焼失、3 名焼死	9	・道立総合運動公園が西野幌下学田に設置決定
	11	・集中豪雨、台風 15 号の災害活動により、江別市長から表彰状を授与される	8	・集中豪雨により石狩川、各支川溢水氾濫、堤防決壊の為全壊壊 4 戸、床上浸水 440 戸、田畑浸冠水 5,509ha	3	・江別市立病院江別高等看護学院閉院
	12	・集中豪雨、台風 15 号の災害による防災功勞として北海道知事より消防本部に防災功勞章並びに消防団に竿頭綬を授与される		・台風 15 号の襲来により門水湛水、床上浸水 91 戸、田畑冠水 1,805ha	4	・ごみ焼却処理場運転開始
57	2	・ライオンズクラブ国際協会 331 - A 地区より、水害救助用ボートの寄贈を受ける				
	2	・江別市萩ヶ岡に消防待機宿舎を建設				
	3	・消防庁長官より消防本部に防災功勞章並びに消防団に竿頭綬を授与される	3	・浦河沖地震発生(震度 4)、軽傷 1 名、土木被害 1,000 万円	4	・水道庁舎完成
	8	・緊急給水用ろ水器、日本消防協会より寄贈される(市水道部に配置)			8	・北海道水防訓練行われる(石狩川河畔)
	9	・昭和 56 年集中豪雨、15 号台風の災害による防災功勞として、内閣総理大臣より表彰状及び功勞賞を授与される				
58	5	・日赤江別市地区より救命ボートの寄贈を受ける				
	10	・日本道路公団札幌建設局と、救急業務に関する協定を締結				
		・岩見沢地区消防事務組合と、消防の相互応援に関する協定書の全部改正				
	11	・札幌市、岩見沢市と消防の相互応援に関する協定書の一部改正			11	・北海道縦貫自動車道、札幌～岩見沢 31.9 キロ開通
59	3	・消防用無線電話基地局の増設、石狩町、石狩北部地区消防事務組合及び南空知地区消防組合と消防の相互応援に関する協定書の全部改正			1	・江別市立病院外来新棟完成
	4	・消防本部(署)の機構改革、本部 3 課 6 係、消防署 7 係 6 出張所			2	・勤労者研修センター完成
	11	・消防署中央出張所、消防団中央分団庁舎新築移転(市内 3 条 1 丁目)			4	・野幌若葉小学校開校
60	8	・電源照明用資器材搬送車、日本消防協会より寄贈される			7	・北海道水防訓練行われる(石狩川大橋左岸)
		・水槽付消防ポンプ自動車、日本損害保険協会より寄贈される				・市制施行 30 周年
	10	・札幌市と消防の相互応援に関する協定書の一部改正				
61	4	・江別市消防団員定員条例改正 175 名			4	・北光小学校開校
	5	・江別市消防団豊幌分団増設、7 分団制	7	・見晴台店舗兼住宅 1 棟焼失、母子 3 名焼死	7	・森林キャンプ場完成
	8	・仮設訓練塔 1 棟を消防訓練場に設置する				

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と
昭和 61			11	・文京台緑町大学学生食堂新築工事現場火災、焼死2名、負傷者9名	11 12	・J R高砂駅の開業 ・保健センター完成
62 63	3 4	・化学消防ポンプ自動車購入 ・消防署の機構改革6出張所制を3出張所制とする ・江別市消防団員定員条例改正187名 ・消防団副団長の2名制			4 3 5	・文京台小学校開校 ・北海道情報大学着工 ・江別市コミュニティーセンター着工
	6 9	・消防団東部分団増設、8分団制 ・消防庁舎建設準備委員会設置	9	・東野幌町に於いてガス爆発により住宅1棟2戸全壊、半径130mの範囲内の57棟に被害		
平成元	3 4	・消防庁舎建設委員会を設置 ・江別市消防職員定数条例改正102名			4 8 9	・北海道情報大学開学 ・江別市情報図書館オープン ・江別市コミュニティーセンターオープン
	2 4	・江別市消防職員定数条例改正104名 ・消防署の機構改革、副署長制を2課制とする			10 3 6	・第44回国民体育大会開催 ・江別市葬斎場オープン ・第二大麻体育館オープン ・江別市情報図書館と市内中学校の情報オンライン化となる
	3 4	・札幌市、広島町、岩見沢地区(組)、石狩北部地区(組)、及び南空知(組)との消防相互応援協定廃止 ・江別市消防職員定数条例改正105名 ・北海道広域消防相互応援協定締結 ・江北地区自衛消防隊結成			10 3 4	・国勢調査 ・北電江別発電所廃所 ・市郷土資料館オープン
	7 8 4	・消防本部庁舎着工 ・女性消防団員10名採用 ・江別市消防職員定数条例改正107名 ・江別市消防団員定員条例改正192名 ・機構改革により、通信指令室、救助隊を設ける			11 2 4	・S C C国際交流センター完成 ・人口10万人達成 ・道立食品加工研究センターオープン ・ふれあいワークセンターオープン
	8	・女性消防団員5名採用(計15名) ・第21回全国消防救助技術大会出場(千葉市)				
	10 2 3	・消防本部庁舎完成 ・指揮車購入 ・消防本部庁舎新築移転(野幌代々木町80番地)緊急情報システム運用開始			12	・「季節の道」夏のゾーン完成
5	4	・救助工作車、旭川ガス(株)より寄贈される ・江別市消防団員定員条例改正197名			4	・中央中学校開校
	8	・第22回全国消防救助技術大会出場(福岡市)			7 10	・陶芸の里「セラミックアートセンター」着工 ・王子・神崎製紙合併、「新王子製紙」となる
	10	・災害弱者緊急通報システム稼働運用開始				・市役所、第2・第4土曜日完全閉庁開始

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と																																	
平成5	10	・米国市長会、消防本部庁舎視察 ・女性消防団員7名採用(欠員2名)計20名	7	・石狩川水難事故、中学生男子3名水死																																			
	11	・第9回全国婦人消防操法大会出場(横浜市) ・消防団副団長3名制					11	・江別市花き栽培技術指導センターオープン																															
	6	2					・(社)江別市及び三郡医師会と、高速自動車国道等の救急・救助活動に関する協定書締結																																
		3					・はしご付き消防自動車(38m級)購入																																
		4					・江別市消防職員定数条例改正111名 ・江別市消防団員定員条例改正200名												4	・江別市ガラス工芸館オープン																			
		6					・第46回北海道消防大会開催																																
		7					・北海道広域消防相互応援協定の一部改正																																
		10					・女性消防団員3名採用、計23名 ・連絡車、防火管理者連絡協議会と危険物安全協会より寄贈される																											10	・市制施行40周年を迎える ・人口11万人突破 ・市役所、完全週休2日制スタート				
	7	2					・消防ポンプ自動車(CD-)購入し、中央分団に配置																												12	・陶芸の里「セラミックアートセンター」オープン ・勤労者総合福祉センターオープン			
		4					・江別市消防職員定数条例改正113名																													1	・訪問看護ステーションオープン		
		5					・救急救命士2名誕生																														4	・いきいきセンターオープン ・屯田資料館オープン	
		6					・消防署大麻出張所庁舎移転新築着工																																
		9					・消防ポンプ自動車(CD-)日本損害保険協会より寄贈される																																
		10					・巨大地震・災害対策海外研修視察(消防長参加) ・江別市救急業務高度化推進協議会設立																																
	8	2					・消防署大麻出張所庁舎新築移転(大麻元町192番地3)業務を開始する ・消防ポンプ自動車(CD-)を大麻分団に配置する																																
		4					・江別市消防職員定数条例改正115名																																
		6					・江別市消防団に北海道消防協会長より表彰旗並びに表彰状授与される																																
		10					・江別市消防職員委員会設置される																																
		12					・高規格救急自動車、(社)日本自動車工業会より寄贈される																																
		9					2																							・高規格救急自動車運用を開始する									
4	・江別市消防職員定数条例改正118名		4	・(財)江別市在宅福祉サービス公社事業開始 ・いずみ野小学校開校																																			

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と	
平成9	5	・札幌圏防災関係機関総合防災訓練に参加			4	・知的障害者の入所施設(えべつ朋友荘)開所	
	7	・緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練に参加			10	・えぼあホール(市民文化ホール)・大麻公民館オープン	
	12	・大型水槽車(更新)購入				・「ディサービスセンターあかしや」開所	
	10	1	・救護活動資器材搬送手動車愛称決定「救太くん」			1	・江別市農協創立50周年
		3	・自治体消防50周年記念式典参加			2	・痴呆性老人等支援連絡会議設立
		4	・消防職員定数条例改正 121名				・災害時における郵便局と江別市の協力に関する協定調印
		5	・事務改善検討委員会設立			4	・野幌農協創立50周年
		6	・北海道消防協会札幌地方支部消防総合演習				・岩田政勝氏名誉市民章贈呈される
		7	・全国消防長会北海道支部消防・救急事務研究会			8	・土佐市友好都市20周年記念式典
		9	・災害支援車購入				・人口12万人突破
		10	・江別消防創設100年記念事業				
		10	・携帯電話分散受信方式119番受信運用開始			12	・新「市立総合病院」オープン
	11	2	・高規格救急自動車購入				
		3	・高規格救急自動車2台目運用開始				
		4	・消防職員定数条例改正125名			4	・市長・市議選挙
			・機構改革、消防署の指導課を消防課に、警備課を救急救助課に改める				
			・北海道防災航空隊員派遣				
		6	・119番通報訓練装置、防火管理者連絡協議会と危険物安全協会より寄贈される	7	・道立大麻高校火災	6	・江別市ホームページ開説
		8	・第28回消防救助技術訓練大会出場(横浜市)	9	・台風18号により4,700万円の被害	8	・江別市総合防災訓練行われる
		10	・第84回全国消防長会法制委員会開催				
		12	・水槽付消防ポンプ自動車型更新				
	12	2	・消防団豊幌分団庁舎新築移転			2	・豊幌地区センターオープン
			・江別市消防団に日本消防協会より表彰旗並びに表彰状を授与される				
		3	・有珠山噴火により北海道広域消防相互応援協定による応援隊派遣 述べ62隊143名			3	・資源物の分別収集開始
	4	・江別市消防職員定数条例改正128名			4	・介護保険制度スタート	
		・北海道消防学校教官派遣					
		・消防本部に参事(防災担当)の職を設置					
	7	・高規格救急車移動配備開始					
		・北海道操法訓練大会出場(東野幌分団)					
	10	・江別市消防総合防災訓練			10	・野幌鉄南地区住民票等証明交付窓口開設	
		・小型動力ポンプ積載車(703号車)江別出張所に更新配備			12	・いきいきセンターわかかさオープン	
						・保健センター若草町に移転	

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と	
平成 13	1	・消防力の基準(消防庁告示第 1 号により)改正			2	・ J R 高砂駅新駅舎・歩道橋完成 ・ 5 農協が合併して道央農協誕生	
	4	・江別市消防職員定数条例改正 130 名			3	・江別市立学校給食センター完成 ・新ごみ処理施設建設工事着工	
	9	・小型動力ポンプ積載車(705 号車)野幌出張所に更新配備			7	・江別市防災(水防)訓練行われる	
					8	・北海道林木育種場旧庁舎が文化庁の登録有形文化財に登録される	
					12	・中央中学校男子バレーボール部全国大会優勝	
					12	・ J R 大麻駅バリアフリー化工事完成	
	14	4			・北海道消防学校教官派遣	3	・「防災あんしんマップ」全世帯に配布
		6			・石狩川水防公開演習参加(長沼町)	4	・完全学校週 5 日制始まる
						10	・江別河川防災ステーションオープン
						12	・市環境クリーンセンター「くるりん」稼動
	15	2			・高規格救急自動車(3 台目)導入	4	・市長市議選挙
		9			・出光興産(株)北海道製油所ナフサタンク火災に伴う北海道広域消防相互応援協定による応援隊派遣 延べ 3 隊 24 名	5	・特別職等の専用車廃止による多用途車両(低公害車)導入
10		・出光興産(株)北海道製油所災害予防対策支援活動に伴う、北海道広域消防相互応援協定による応援隊派遣延べ 8 隊 40 名	8	・土佐市・江別市友好都市提携 25 周年式典			
		11	・全国消防長会北海道支部予防委員会開催	・全国中学校体育大会水泳競技大会開催			
16	4	・メディカルコントロール体制構築により、救急救命士による包括的指示下での除細動開始			3	・江別市中心市街地活性化基本計画策定	
	8	・出光興産(株)北海道製油所ナフサタンク火災活動に対し、消防庁長官より防災功労者表彰を授与される	9	・台風 18 号による強風の為軽傷者 5 名、街路樹等の倒木 1,862 本、建物等の一部損壊 190 件、農業被害、被害総額 47,245 万円	4	・第 5 次江別市総合計画スタート	
17	4	・江別市他石狩管内の一部消防本部と基地の札幌手稲溪仁会病院間でドクターヘリ暫定共同運用開始			9	・市制施行 50 周年記念式典	
					10	・防災連携消防訓練実施(東野幌本町:パルタウンのっぼろシティハウス) ・家庭ごみ収集の有料化開始 ・「江別市のレンガ」が北海道遺産に選定	
					3	・市制施行 5 0 周年記念事業の一環として、「新江別市史」刊行 ・「江別市地域福祉計画」策定 ・江別の顔づくり事業「都心地区整備基本計画」策定	

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と
平成 17					10	・防災連携消防訓練実施 (大麻沢町 サンゴールドビル)
					11	・江別市に於いて道内初の「認知症高齢者向けグループホームの短期入所者事業利用特区」で構造改革特区に認定 ・江別市の地域再生計画「『ソーシャル・エンタープライズの拠点・メッカ』づくりを通じた地域活力コミュニティの再生」が地域再生法に基づき認定
	12	・(財)日本消防協会の助成を受け、婦人防火クラブ等の民間防火組織の資器材整備の為、AED(自動体外式除細動器)一式を購入。	12	・市内野幌松並町に於いて、住宅1棟焼失、焼死者2名		
					3	・江別市行政改革大綱見直し
	18				9	・市民活動センターオープン
	10	・消防顕彰碑消防本部庁舎移設に伴う工事完了 ・緊急消防援助隊北海道・東北ブロック合同訓練参加2名	1	・落雪事故多発 死者1名		
			2	救急・救助出動総数21件		
	12	・具体的指示下での薬剤投与が可能な救急救命士の運用開始			12	・江別市・新篠津村合併協議会設置
	19				2	・江別市・新篠津村合併協議会開始
					4	・市長・市議選挙
	6	・江別・野幌・大麻出張所の各タンク車へAED積載配備 ・PA連携本運用開始			11	・JR野幌駅鉄道高架工事着工 ・野幌駅周辺地区活性化協議会による「野幌駅周辺地区活性化計画(案)」作成
	20					
	3	・「北海道消防広域化推進計画」が策定された		・硫化水素ガスによる事故多発 死者2名・負傷者3名		
	5	・第1回石狩管内5消防本部消防広域化等実務担当者会議開催(以降、2回開催)				
7	・北海道洞爺湖サミット開催に伴う消防特別警戒要員派遣(予防2名・警防10名)					
8	・第1回石狩管内5消防本部における消防広域化並びに消防指令業務等の共同化検討委員会開催(以降、4回開催) ・第1回石狩管内5消防本部消防指令業務等の共同化作業部会開催(以降、2回開催)			8	・北海道防災総合訓練実施(江別高校跡地)	
9	・第1回石狩管内5消防本部消防広域化作業部会開催(以降、5回開催)			9	・江別市・新篠津村合併協議会廃止	
10	・石狩北部地区消防事務組合消防本部と指令業務等の共同化検討会議開催(以降、4回開催)					
12	・水槽付消防ポンプ自動車(型)107号車導入					